



東京を始の全國に於ける洗粉の高潔

信用ある化粧品の店は此に依りて信用ある商品を利用する

此の物が此の出た荷物の澤山に著す

信用の巻

百參拾餘の大新聞と信用ある記事

▲報知新聞を始め全國百參拾餘の信用ある大新聞紙はクラフ洗粉を日本第一と賞せり
▲如斯き善良なる商品も信用ある各々の店頭陳列せられて愈々絶大無疆の愛顧と信用とを集め今や此の販路は廣く全國の洗粉中に冠たり

東京は擧て直段を保つ

▲信用ある各位はクラフ洗粉の如く顧客の信用厚き商品を決して亂賣せず

▲故にクラフ洗粉の多大なる取引に對し總ての商店に於て此クラフ洗粉が常に相當の價を確實に保つ所以は未だ嘗て東京市中に亂讀者の現れざる賜

亂賣は實業家の一問題

▲クラフ洗粉の販賣店として信頼せる數萬の同業者中に若しも亂賣せらるゝ商店ありとせば其は信用上の一問題!!!

感心なる商店の一例

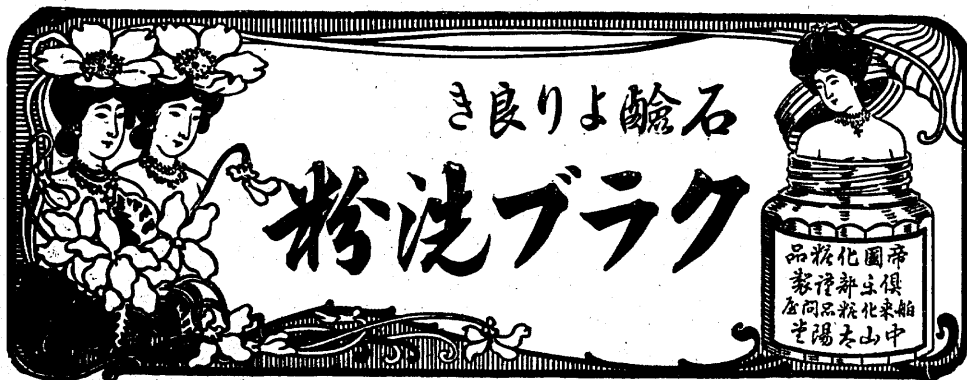
▲試に信用ある東京の大和屋、佐々木、脇田、柳下、花玉堂、松井號、三越、森本、坂目等に就てクラフ洗粉の直段を聞けば何れも正當なる同一直段を以て顧客に提供しつゝありと之れ其信用を重する證據!!!

帝國化粧品俱樂部總代理店

洋物化粧品卸商

中山太陽堂

(大阪南御堂前)



名産
東京小間物
電話浪花 二四七三番
一定價部 金參拾圓
料 特別廣告金六拾圓發行數同數計なし
印刷人 眞廣和雄
發行所 東京小間物卸商組合事務所

通馬山町三丁目
馬山町三丁目
馬山町三丁目

聯合發賣元(いはら)

大和屋小兵庫
大和屋小兵庫

仁柳下藤五郎
仁柳下藤五郎

本舖 東京柳原河津
支舖 神戶
同 天津
同 漢口
同 上海
小 小 小
林 林 林
富 次 郎
洋 洋 洋
行 行 行

カメリア洗顔粉

時代の要求により生れたるカメリアは色白くきめを細かに艶を押し肌を滑かならしむる最新最良の洗顔粉なり。年若き方々のみならず老年の御肌には殊に効驗著し。

定價 大瓶廿五錢 瓶入十二錢
袋入五錢 小袋三錢

Camellia
T. KOBAYASHI & CO

●一號及二號は品質純良一度使用すれば愛すべき麝香スミレの匂ひ數日身邊に蒸り香水の代用を爲す。●卅五號は芳香郁郁として化粧衛生經濟を兼備せし大石鹼なり。

羽車石鹼 化粧衛生經濟スミレスミレ
東京新野野誠會

粉と煉製の二種あり

行才歯磨

牌受領

海上、口漢、津天 郎次富林小 阪大京東

高評石鹼

薄荷油 小林桂助
薄荷腦 橫濱市本町一丁目

純白石鹼

化粧用 純白浮石鹼

定價 大瓶個 金拾五圓
小瓶個 金八圓五厘
壹本 金貳拾貳錢
製造所 英國ホルトランライオン市
レネー兄弟商會
日本特約店 小林富次郎

イークラス石鹼

化粧用

(供子びろこね番八十八百)

品質確實 價格低廉

右ハ本品ノ特長ニ有之論ヨリ證據多年市場ニ非常ノ信用ヲ博シ需要ノ多額ナル點ニ於テハ常ニ舶來石鹼中第一位ヲ占メ居候ニテモ明白ニ御座候茲ニ掲グル品ノ外種類十數口有之候和洋小間物問屋方へ大販賣委託有之候間御取引ノ店へ向ケ御注文來希上候

イークラス石鹼東洋代理店
東京市京橋區銀座三丁目
會社 **辻屋商店**
電話新橋長百五十番 電信略號〇ツチ

ウツラ石鹼

京東 郎五磯野天 町山嶺

第四回帝國五二品評會に於て 名譽金牌受領

油香煉等 高

CHERRY-POMMES
HAT BROTHERS
PARIS

●毛髮を艶美ならしめ最も愛すべき花香を有す
●夏季に至りても腐敗の虞なき香氣持久の効あり

定價 二號卅錢
三號廿錢

森庄助 西吉

高評と稱せる優等品

元發 東京 菊盛堂

高評と稱せる優等品

元發 東京 菊盛堂

菊盛堂

東京市京橋區銀座三丁目
會社 **辻屋商店**
電話新橋長百五十番 電信略號〇ツチ

中外名廠

カメリア

東京市京橋區銀座三丁目
會社 **辻屋商店**
電話新橋長百五十番 電信略號〇ツチ

●畏 各宮殿下御用

チアリポマード

佛國巴黎府ハートプロス會社製造
輸入元 東京 高橋

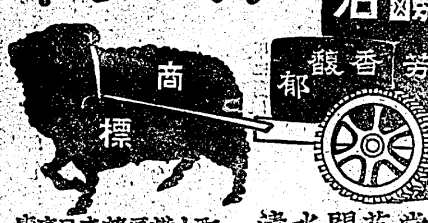
●毛髮を艶美ならしめ最も愛すべき花香を有す
●夏季に至りても腐敗の虞なき香氣持久の効あり

定價 二號卅錢
三號廿錢

森庄助 西吉

神戶鳴行社
代理店 小林富次郎

キムレーズ
羊ムスク
石鹸
京都 香 齋
清水開花堂
東京日本橋區本町



標商録登
HEB EST MADE
SUMIRE
VIOLET PASTE
すみれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改善の方
針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成練糖と之れに歐米に於て専ら流
行せる最新香料を加へ配劑しあれば白粉の特性として毫も自然する所な
く能く顔膚を麗美ならしめ天然の麗質を害す事なく殊に高麗なる芳香は
禮和として長時間保蔵するの性あるが故に宴會祝席等難防の場所に臨み
て衛生上有効の逸品なり



すみれ白粉
すみれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改善の方
針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成練糖と之れに歐米に於て専ら流
行せる最新香料を加へ配劑しあれば白粉の特性として毫も自然する所な
く能く顔膚を麗美ならしめ天然の麗質を害す事なく殊に高麗なる芳香は
禮和として長時間保蔵するの性あるが故に宴會祝席等難防の場所に臨み
て衛生上有効の逸品なり



製造本舗 伊勢吉壽美禮堂謹製
東京市東區元町(南國橋際)
井上水兵衛 同徳町四丁目
堀井長兵衛 同徳町三丁目
藤原忠兵衛 同徳町三丁目
萬屋金五郎 同徳町二丁目
田中花玉堂 同徳町二丁目
武井三郎 同徳町二丁目
山田三郎 同徳町二丁目
柳下藤五郎 同徳町二丁目

代理店
大阪博野町二丁目 小林支店
京都市中區上 鏡屋正七 各名店
京都府宇治市 村庄庄造
此他販賣所は全國各地小間物店化粧品店等あり

景品
景品は 五厘 壹圓 貳圓 參圓 肆圓 伍圓
手切 貳錢 參錢 肆錢 伍錢
を以て 袋入十萬打に對し 金額三千圓
箱入二萬打に對し 金額千二百圓

合計 金四千二百圓 を進呈致します

▲切手は總て袋及箱に入れられてありますから當座御使用に盡す可也但袋及箱に入る切手は規定通り付袋及箱の全部へ盡す可也は出来ません
▲故に三錢切手が出るか二錢切手が出るか一錢或は五厘切手が出るか又は何も出ないか此御試みしが御慰みです
▲景品切手は御子供衆の貯金に御利用になると貯金獎勵ともなりて最も妙です
▲袋又は箱一個としての景品は誠に聊かなるものに候得共彼の番號付抽籤の如きもの可然御一見して當否直に判明致候に付却て一般の好評を博すること候存候間何卒願御詞添へ被下承當御評判の上左記特約店の内何れにても御便宜の所へ御用命奉願候

發賣元
東京市下區練馬町 松島商會
日本橋區横山町 脇田盛眞堂 日本橋區横山町 柳下藤五郎
馬喰町 田中花玉堂 神田區花房町 山崎帝國堂
通靈町 大和屋小兵衛 日本橋區橋町 丸見屋商店
横山町 天野源七 京橋區銀座一 佐々木玄兵衛

日乃出齒磨 大景品進呈
一週年紀念

諸君各位益々御愛顧蒙賜賜店日の出齒磨の儀各位の御御情深く御引立に候り日
一層製品に注意し世に共に改善を怠らざる可也勿論廣告其他擴張の運動は及ぶ限
りを盡し御愛顧上にお便宜と相成様を祈ら候間御幸倍後の御引立を以て御御謝儀
を賜り度奉願候今一週年の紀念を兼ね御禮の爲に左記の通り景品進呈仕候
袋入 四打に付端書四枚 總額五萬五千箱端書 金千五百圓
箱入 一打に付端書二枚 總額貳萬打同 金六百圓

合計 金貳千貳百圓也

●端書は總て袋四打入箱及箱一打毎に前記の通り盡く封入有之候但し端書御不用の
御方はは御方々に御用命に同價格の他品と交換し又は現金にて買戻可申候
●景品付の御注文は總て現金に願上候
●尚ほ此の外に御使用客に對しては左の景品を進呈仕候

東京市青山
千歳元結本舖
三河屋勇三郎
電話新二一〇番
電話支店(三三)



花王
齒磨



花王 齒磨
東京市東區元町(南國橋際)
井上水兵衛 同徳町四丁目
堀井長兵衛 同徳町三丁目
藤原忠兵衛 同徳町三丁目
萬屋金五郎 同徳町二丁目
田中花玉堂 同徳町二丁目
武井三郎 同徳町二丁目
山田三郎 同徳町二丁目
柳下藤五郎 同徳町二丁目

大工場と鑛山
各に為の應急工アルボース

松澤ホーサン石鹼
色白く艶をだす最良の化粧石鹼(天竺山小形特選)
○到る所に販賣す類似品あり松澤名義に注意 目下四町石本京東 屋間種發香芳 舖本水香クム 吉常澤松



出荷迅速 薄利多勉 煙管

貴金銀製
赤銅製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製

鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪
鹿角輪

丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號
丹波屋號

東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目
東京市橋本町三丁目

美人香水

星美堂 東京發賣元

特約店 (いろは順)

日本橋區橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目

白平佐佐丸松柳田脇
川尾野野善井下中田
木菊替小源商支五眞
商王兵衛七店店郎堂

諸名妓の化粧談

(一) 舞臺化粧の話 (その一)

夏季は化粧の難かしい時季で巧拙の別れ目
が一目にみて取られる。何程花のやうな
顔でも汗が染み出て濡れて来ると。風と
云ふ悪戯者が路上の塵埃を運んで来ると。珠
玉の肌肌汚れて皮を被せるのだ。然れば顔
の汚れ易い此時季は、化粧術の巧拙を試す
べき試験場、巧なれば天與の美質を益す
輝かすべく、拙い人でも此時節に手を慣ら
すと花の香の光り射す如く、やがて
目を奪ふ爛熳の姿、色も香も勝れた粧ひと
なるは必定、草木に雨露の恵みと等しく、
婦人に化粧の必要は言ふまでもない。故
に此時節に種々の化粧談を記しなば、巧み
な人には参考となり、巧みならぬ人々には、
此上なき手ほどきとなるであらう。と考へ
て真先に掲げるは此種博覧會の演藝場、
「あづまの手振」の白拍子演じた、霞町の
名妓萬家新舞臺化粧に關する談話で
ある。舞臺化粧と申しても強ち芝居や踊
みに止る話でない、婦人達には總ての参考
となるのだから注意して御覽になるが可
い。尙霞町の分が誇り次第順々に諸方の化
粧談を描けよう。

す。夫に就いてお話ししますが、一昨年の事
でした。私大層な長病氣をして、一時ひづ
かしからうとまで言はれた事があります
の、この時醫師が色々考へて下さつて「お
前は氣毒があるから斯う長くくたの今は
きつと無節の白粉を附けるやうに……」と
仰在るんです、私も大變怖くなって「ぢや
ア害のない白粉を指示して下さい」つて申し
ます、と夫は「御園白粉と云ふものに限ると
仰在りますの。夫から御園」を買つて試し
て見ますと、それは結構な品で、何と
も言はれない効驗があるんです。さう云ふ
譯で、如何な時でも此品ばかり使つて居ま
すが、舞臺化粧のお話も、矢張り御園を使
つての爲方を申上げるのです。

其處で顔の粧方なんです、すつと濃い化
粧をしますには、先づ御園の「御園の白粉」
を顔に塗らせつて、絹半巾か極細かい紙か
で拭取つて、それへ樂屋使ひの固煉を附け
るんです。是も矢張り御園の固煉なんです
が「御園とき水」と云ふのを水刷毛につけて
固煉を撫で下して附けますの。斯うします
と如何な暑さに遇つて汗を掻いても、化粧
の崩れる事はありません、夫から色の工合
ですが、他の白粉は電燈の下に出ますと妙
に青くなつて、何となく病人染みて見えま
すが「御園白粉」に限つて其様な事はありま
せん。夫に至つて無難作に附きますから、
重寶とも便利とも申様が御座います、眞
に結構なものが出来て呉れましたので、絹
帯なんて心配なしに美しくなれますから、
此様な嬉しい事は御座いませんわ。

(二) 舞臺化粧の話 (その二)

新舞臺の談話を承けて、同じ舞臺化粧の事を語
るは霞町藝者萬屋小五である、小五は秋
の巻に入つてから十三年、今では霞町の姐
さん株で、なか／＼暢り利が方だが、顔が
古い丈け夫丈け化粧の體裁に當んで居る
左に語れる儘を記して見やう。

化粧は勿々大切なもの、是の上手下で
人品の良否が異つて来ると思ひます。私が
化粧は大切なものだと思つたのは、儲か
十六の年だつたと思ひます。一夜若い容
に招かれて参りますと其客は廿二の奇
麗な男で、懐中から鏡を出して見渡眺めま
す。私は何だか極りが悪くなつて、妙な
人だと思つて歸りましたが、夫から考へ附
きました、人は成れるものなら奇麗になる
か、美しいものを厭がる人はないから
……と然う思つて精々化粧に骨折しまし
た。ですから、其節は良い白粉が御座
いません、皆さん御存知の御園白粉です、彼
品を怖ろしいとも知らずに使つて居ました



萬家新 萬家新

が十八九の頃だつたんでせう今の市川小團
次さんが白粉の毒で病つて、橋本博士に背
部を切開かされた事が御座います。……其
事を聞くに怖くつて堪りませんもうお化粧
なんかしめ……生命あつての物運だから
……時は惜めましたけれど、稼業ですか
ら爲方がないんです、何だか毒でも服ひや
うな心地で附けて居ました。然う斯うして
居る中に明治座に元祿隔がありました時、
……其の中の一人でしたが、向ふ花道に
出て居る萬家さんが、何とも言はれない好
い顔をして居ます夫に比べてす、他のは
變に蒼白く、白粉の毒が立つて居るやう
に見える人があります、夫から私は後で
聞いて見ますと夫は絹のなす白粉で化粧し
た爲だ、其白粉は「御園白粉」と云つて故成
田屋さんが芝居さん始め名題役者が皆使
つて居るのだから前さんも是非使ひなさ
いと云つて呉れるんです。夫から私は「御
園」でなければ使はない事にしましたが隔
に出ます時でも、手軽に出来て他の品より
奇麗に見えますから、眞に結構な品なん
です。濃舞臺化粧をする時には「御園の通」
を塗つて置いてそれへ樂屋使ひの固煉をつ
け、刷毛で叩けば夫れで可いのですが、左



小五 小五

初櫻白粉 東京馬喰町

各國大博覽會金牌受領

精製御園粉

古今改良

伊勢屋吉次郎謹製

トラムスクス石鹼

製法完全にして衛生に適し一度
本品を使用する人の永く忘る、
能はざる非凡の特質を有する石
鹼なり

憂る勿れ

顔のあれたる時は……二八水あり
にきびあせもの
できたる時は……二八水あり
日にやけたる時は……二八水あり
かしらなの
のりわるとき時は……二八水あり
製造本舗は……東京馬喰町長瀬

トラムスクス石鹼

高尙なる芳香を多量に含み
て精神に爽快の感を受へし
め使用者の高評を博しつ、
ある石鹼なり

東京馬喰町長瀬 支店

トラムスクス石鹼

東京馬喰町長瀬

製造元 中島花蝶園

東京市橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目
橋本町三丁目

トラムスクス石鹼

東京馬喰町長瀬

支店



内務省衛生試験所検査済
原料は純良なる植物油
芳香はスミレとムスタ

目下本館
東本館
石本館
四本館
四本館
石本館
水本館
常本館
吉本館



天下一品
自然の水玉
都花

本店
支店
平廣佐丸柳大田脇井
尾田々見下和脇上
平尾孫木屋藤小眞太
八兵衛兵衛五郎堂盛兵衛

支店
東京市神田区
橋本町三丁目
高松井號

夏は夏
湯上りの時と、常小あせ性の御方使用品
徳田製

商標登録の必要

▲第六項の普通名称と云ふのは酒の正名、寶丹、神藥、香露葡萄酒と云ふが如きもの、初めは特種の名であつたらうが、今日では普通の名稱となつて仕舞つた爲め、單に正名、寶丹、香露葡萄酒では許可せられない、故に守田薬店が守田寶丹と稱し、近藤商店の蜂印を冠して蜂印香露葡萄酒と稱して居るやうなものです、氏名商標と云ふのは普通に用ゐられて居る内藤、伊藤とか商號の因と云ふやうな普通有觸れたるものは許さないで、高橋博士のチヤスターの如きも高橋なる普通氏名を許さざる結果チヤスターと名づけたので、是等は他の條件と共に認め得て置かねばならぬ要點です、第七項の欄、地紋等に普通のものを使用せる場合例へば牛乳の商標に牛の形を描き又は在開れたる輪廓を用ゐたるものは許さない規定となつて居る

▲夫れから輸出商品の商標選擇の事です、世界各國は風土人情を異にするよりして自から商標上の好尚を異にし、我國の好むもの必ずしも外國の好む所とならない、時として非常に嫌惡せらるゝ事がある、依つて特許局では清、韓、暹羅、比律賓、印度及び暹羅州貿易に使用すべき商標の調査を爲し昨年参考の爲め一冊子とせした、就て見れば大に参考になりましよう、我國では商標と云ふ事が判つて居らぬので困る、外國では各大學でも特別科目として概念を美事となつて居り、商標に關する各種の問題を商業會議所なり或は特許に關する協会の諮詢に應じ、時に進んで建議する事がある、頗る便利です万望我國でも追々さう成りたいもので工業所有權保護協會でも漸次是等の設備を整へつゝある事です、終りに商標出願に就ては口頭なり、書信なりで申出なければ快く應答しますから少しも懸念なく申出になるが宜い事です

▲次に商標登録出願の形式です、商標の登録を受けんとするものは一商標毎に其の商標を付すべき商品に明記し、見本五通と毎一件に金圓収入印紙を添へ、願書を特許局長宛にて差出すので予備商標の印刷版は水廻り他活版に適するものを用ゐ、長さ及び幅各曲尺三寸三分十サンチメートル(以下厚五分九厘二毛)二サンチメートル(以下厚五分九厘二毛)二サンチメートル(以下厚五分九厘二毛)二サンチメートルの長及び幅は各二寸一分四厘五毛(六サンチメートル)以内とし、印刷版は一個の直角四邊形の版面に彫刻して之を作らなければならぬので、特許局は二人以上同一又は類似する商標を同商品に使用せんとして登録を出願したものがあつた時は先願者を登録し、若同時に申請した場合は雙方を登録し、出願者が一人となつた場合に登録する事となつて居ります、夫れで商標の專用權は二十年を限りとし期間満了後更に登録の手續を爲さしめて專用權を許し、又特別法を以て登録商標主の營業を譲渡し又は他人と共同營業を爲す場合に限り專用權の譲渡又は共有を許して居るのです

▲夫れから輸出商品の商標選擇の事です、世界各國は風土人情を異にするよりして自から商標上の好尚を異にし、我國の好むもの必ずしも外國の好む所とならない、時として非常に嫌惡せらるゝ事がある、依つて特許局では清、韓、暹羅、比律賓、印度及び暹羅州貿易に使用すべき商標の調査を爲し昨年参考の爲め一冊子とせした、就て見れば大に参考になりましよう、我國では商標と云ふ事が判つて居らぬので困る、外國では各大學でも特別科目として概念を美事となつて居り、商標に關する各種の問題を商業會議所なり或は特許に關する協会の諮詢に應じ、時に進んで建議する事がある、頗る便利です万望我國でも追々さう成りたいもので工業所有權保護協會でも漸次是等の設備を整へつゝある事です、終りに商標出願に就ては口頭なり、書信なりで申出なければ快く應答しますから少しも懸念なく申出になるが宜い事です

今同東京勸業博覽會出品の赤十字石鹼は
宮内省より御買上の御恩命を拜せり
博愛
赤十字
石鹼
東京本所打出
牛乳製鹽社

鹿
煉はみかきは
品質は衛生家
の最も賞賛せ
らるゝ處なり
本館東京
長瀬富郎

自妙
石鹼
正真無鉛毒
煉水おしろひ
専賣特許手帳形
紙おしろひ
はるのほね
煉水おしろひ

新輸

テリフリー 會社製

透明練香油

取寄者は高名なる化粧品洋物店より

はみ

衛生ニ 特效アル 最良品 ナリ

東電 京岡 堂

眼鏡問屋 尾張屋榮次郎

東京横山町三丁目

電話 渡花七番二十番

郵便 電話 〇五二

歐米直輸入

品目

- 紙幣入
- 金貨入
- 巻葉入
- 名刺入
- 其他

東京横山町三丁目

電話 渡花七番二十番

郵便 電話 〇五二

日本商業界の缺點

歐米諸國の商業、マカロー氏は、日本商業界の缺點を指摘して曰はく、露國人は一般に日本の諸製品を信せず、是れ日本商人が日本の良き商品を露國に携へ行かすして、常に廉價なる粗製品を多數に露國に輸出しつゝあるが爲なり、余を以て此を見るに、日本の精巧なる諸製品は、決して獨逸の諸製品に較し劣ることあるなし、加ふるに日本商人が彼等に及ばざるは、日本商人が一般に弱氣に乏しく、精巧なる英獨逸に劣るなき製品を作り得るに拘らず、能く是を海外に賣り換ふる金を得ずるの日本商人間に乏き

香水は藥の代用

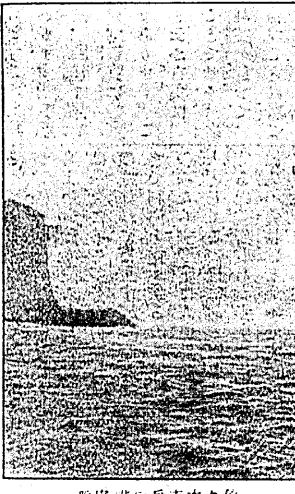
流行病が染らぬ効能

夏向きは汗臭の臭氣は悪臭更ら著くきき苦しい、香水を單に蒸はせるもののみ思ふは間違ひである、衛生上侮り難い効能を有つて居て、ハンカチーフに濕して居た爲め、流行病の傳染を免れた例は屢々ある、殆んど凡ての香水は、有效なる防疫劑を含有して居る、昔から香水の藥用に於る効果は認められて居る、拉典の或る學者は、病氣に効あるものとして一百種の香水を數へて居る、殊にヴァイオレットは他に優つた効がある、夫れも直接花から採つた混り物のないもので無くては

富士登山の用意

特に婦人連に注意

一兩年來學生の富士登山を試むる者非常に増加し年々に婦女子の登山者も多數となりゆけるが登山者の多くが最も困難するは往々足痛を發して半途より歩行に留むり汗腺に分泌機能停滯となり其結果風々汗を覺



之も途中飲料の得べきもの無きに苦しむるとして是の二つに預防し得べくんば富士登山は容易なるべしと昨年中其が實験となしたる某醫師の談を得れば左に是れが方法を摘記して登山者の戒とすべし

そも登山者は爽快其旅宿を發するに當り先づ樟腦油を兩足の甲より腹に塗り付け然る後結束して途に就くべく愈くせば電車にのみ乗り居て長途の歩行に馴れざる人も健脚となりて足痛を發する事なく萬一是を發するとも極めて輕微なれば爲めに困難する等のことは萬々無かるべし又其渴を覺ゆるには何よりも水砂糖を酌めるを好しとすれば極め是れを留意し行くべく愈くせば常に剛力の足跡を辿ることに心がけなば寧ろ意外の感ある程容易に登山の目的を達し得べしと登山希望者には何よりの福音と云べけれ

甲斐がなす。

外國の家庭では、蒲團にラウエンデル油を撒く處がある、之れは好い心地がする許りでなく、神系統にも宜ろしく、又一種の催眠藥である、ラウエンデルは精神を爽快にし、且つ疲勞を緩解する、差し向き神經衰弱して眠れない人に薦める、素著腐の植物より採取するものは、興奮劑の特性があり、露國のものには臭氣及び疲勞を散するに効がある。

明透練ルナ良純

鵜野石

東京神田橋本町

香井號

齒ブラシ

東京神田橋本町

香井號

麝香印

ムスク香水

本品の特色は芳香の永く保つ點に於て頗る高評也

東京 日本橋本町 日松

大塚 本町 常澤

四町 石本 常澤

吉

透明

水

お

しろ

大相屋 町垣通京東

船未定名
持約販賣
時計各種
指輪各種
煙管各種
出向迅速
會伊藤太郎

氣分を爽快ならせ
口中を潤し馥郁たる芳香を能く
THE GEM
薬良中懐
ムセ
支店 大塚區大塚三丁目 山崎兄弟商會

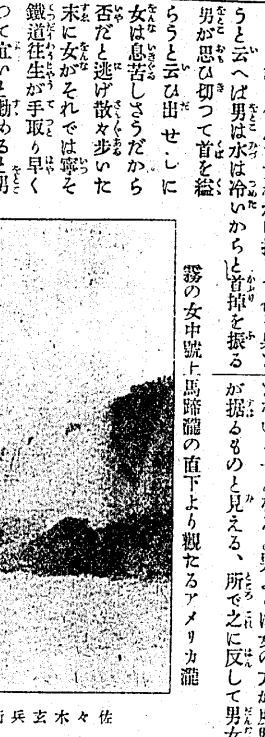
東白粉
内務省衛生試験所所長吉野
本品ハ 時代ト要求
ニシテ 新造ト博士
大家ト研究ニシテ
造リシテ 出来無ク
ニシテ 無毒ト自認
ニシテ 能クシテ 潔淨ト
クシテ 皮膚ト色澤ト
ニシテ 最も 佳妙ト
ニシテ 香水ト 類似
ニシテ 効力ト スル
ニシテ 潤滑ト 効果
ニシテ 潤滑ト 効果
ニシテ 潤滑ト 効果
ニシテ 潤滑ト 効果

膏販造製類筆柳ムゴ
屋間物間小甲蓋
種各品行流新斬
目丁貳町食馬尾橋本目市京東
郎次源藤後

芳香商
松澤常吉
振替口座四四四七番
特電本局一四四五番

見本函發賣
○香水用○石鹼用○白粉用○香油用
○齒磨用○煉油用○洗粉用
○製菓用○インキ用○造花用
○化粧水用○其他

機關士の實驗談 (上)
機關士の研究
霧の女中 上馬蹄籠の直下より觀たるアメリカ



機關士の研究 (上)
機關士の實驗談
霧の女中 上馬蹄籠の直下より觀たるアメリカ

店頭副業的自働活動寫眞
精英社

數島
所造製
目丁七町區新區橋京市京東
社國帝馬相
七九八橋新話電

井手瑞香堂
本舖
白粉

眼で人の判断

最近の西洋では眼で人を判断する法と云ふ事
 として、その方法を記す者も少くなく見られる。目
 に見れば其の人の徳を察するが如き事と云ふ事
 あり、眼は人の徳を察するに最も便する所なり
 といふ事、其の理を論じて、云へり、左に記す事
 なる。

偉人と迷信

西洋にては一般に金曜日と十三の数字を嫌
 悪する風あるは如何なる事か起る事か
 と云ふに中世の頃歐洲にては金曜日を以て
 女神フレイヤの祭日とし、此日に業務を休
 んで女神の祭典に臨み、此の神罰を受
 くべしとの迷信傳はりしを後世に至り此日
 を以て事業に着手するに縁起悪き日なりと
 なすに至り、然れどもコロンバスが米國
 発見の航海に上りし日金曜日にして、實際米
 國を發見せし其の後十週間の金曜日な
 りしを思へば何ぞ不吉の日なりとして擯ぐ
 るに及ばず、又十三を縁起悪しとして排斥す
 るは諸國の昔物語より出でたることにし
 てはスカンデナヴィアの十二の神々ワオ
 ルハと云ふ所に寄集りて會食せしに突然
 ロキと云へる不和の神入り來りて平和の
 神バルダーと争ひ矢にて胸を貫き平和の
 神を殺せり、神話なり、然るに十七世紀の
 頃より此神話歐洲に廣く流布し英國にては
 今尚十三人の會食を忌むの風盛にして來
 客の都合によりて會食者十三人となる時は
 俄かに金錢を興へて送る人を雇ひ來りて十
 四人十五人の仲間を造る風多し、然れど

も十二師徒の會食せる時最後に入り來りし
 ものはその昔なりしことを知らば十三人の會
 長却て悦ぶべきにあらざるや。
 ▲彼のサミュエル、ジョンソンも亦實に馬鹿
 氣たる迷信家にして道を行くに必ず手指を
 以て路傍に立てる支柱に觸るゝこと、俗に彼
 の犬が街道の電柱に尿すると均しかりき、
 是れ彼れが路傍の支柱を一本にても見落す
 時は遠からず不幸に遭遇すべしと信じてた
 るを以てなり。
 ▲米國の大統領グラント將軍は額戸物の夢
 を以て幸運の前兆となせり、彼れイリノイ
 スの聯隊長に任命せらる、前一夜夢に精巧
 なる陶器の野外の或場所に堆積しある夢を
 見て翌朝歡欣鼓舞能はず其妻に向つて出世
 の氣運近けることを告げ祝辭を擧げて其前
 途を祝せりと云ふ。
 ▲英國のネルソンは又縁起よしとして其旗
 經に馬の蹄鐵を懸置せり。

世界之最も平民的な王は、瑞典のオスカ
 王で、或日の事御理店に腰を掛けて居られ
 ると、共和政治の熱心家が這つて來て、話
 は端なく政治談に移り、共和政治と君主政
 治は孰れが好いかと問ひかけられたので、
 王は笑つて。
 「そりや私には何とも判断がつかない、私
 は王が商賣だから」
 ◎グオーテマラの四ツ目魚
 グオーテマラで發見せられた魚は、二對の
 目を備へて、一對は水中の物を見、一對は
 水上の物を見る仕組になつて居るさうな
 る。

美顔料日ノ出クリーム●日ノ出煉香油●ケーバ洗粉
 日ノ出オイル

何レモ品質最良ニシテ
 衛生的ニ最モ完備セリテ

容貌美御料カスガオイル
 髪油ハ毛髮發育元東京
 美廉ナラシム小川湖蘭園
 ル特功顯著也



清心丹
 御薬のくせなをし一名美男桂
 かつら松澤商店
 賣捌は各小間物店賣藥店

於東京勸業博覽會
 賜三等賞牌
 東京市日本橋區馬喰町
 伊勢大 幸貫吉 商店



紳士淑女
 サ、ナ、石鹼
 此名題洗粉は皆々様の御引立に依り益々盛
 大に相成難有仕合に奉存候然るに近來諸方
 に名題洗粉の模造品深山顯はれ候に付弊方
 製造品に相印し御座候に依り弊方
 標を相印し御座候に依り弊方
 御熱心の上多少の御座候に依り弊方
 御御用向の程偏に奉
 希上候也
 梅素亭謹製
 東京淺草區墨船町
 電話下合二三三四番



ケーバ洗粉
 日ノ出香油
 日ノ出クリーム
 日ノ出オイル
 特約店
 協和村近
 田野之源
 九佐廣花王
 善木田堂
 發賣元東京村松町
 日ノ出商會
 電話浪花三八二番

製造品廣告

東京市神田區久松町
四町大野倉五郎製粉所

めざまし齒磨 價定二錢五
花王 あらい粉 價定一錢

ツキビジン白粉 價定廿二錢
百猫 おしろい 價定四錢五

ピンクオイル 價定十五錢
オペラくせ直し 價定一錢

花ムスク石鹼 價定二十錢
ツキビジン洗粉 價定八錢

カミカミカミカミ

博覽會紀念 (賞價大割引)
品名入目よけのれん
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候

川白
東京市神田區久松町
電話二二二

玉川は 必殺力に富むる玉子衛生上
玉川は 必殺力に富むる玉子衛生上
玉川は 必殺力に富むる玉子衛生上
玉川は 必殺力に富むる玉子衛生上
玉川は 必殺力に富むる玉子衛生上
玉川は 必殺力に富むる玉子衛生上
玉川は 必殺力に富むる玉子衛生上
玉川は 必殺力に富むる玉子衛生上
玉川は 必殺力に富むる玉子衛生上
玉川は 必殺力に富むる玉子衛生上

特約大販賣
東京市神田區久松町
電話二二二

博覽會紀念 (賞價大割引)
品名入目よけのれん
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候

博覽會紀念 (賞價大割引)
品名入目よけのれん
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候

博覽會紀念 (賞價大割引)
品名入目よけのれん
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候

博覽會紀念 (賞價大割引)
品名入目よけのれん
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候

色黒き人肌あしき人に適すクリーム
洗粉 石鹼 輸入元東京オケイ商會
聯合販賣東京小間物化粧品組合
石鹼定價特製五錢大形廿五錢小形十五錢
洗粉定價袋入五錢ビン入式十錢

博覽會紀念 (賞價大割引)
品名入目よけのれん
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候

博覽會紀念 (賞價大割引)
品名入目よけのれん
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候

博覽會紀念 (賞價大割引)
品名入目よけのれん
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候

博覽會紀念 (賞價大割引)
品名入目よけのれん
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候

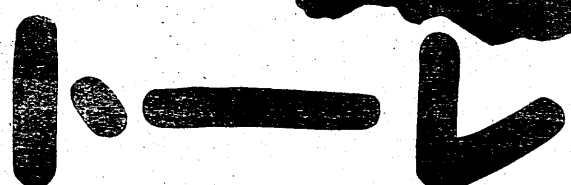
博覽會紀念 (賞價大割引)
品名入目よけのれん
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候
御送附つき注文は郵送致さず念中速返候

本邦在留の歐米紳士淑女は如何なる化粧水を使用するか？彼等は本國に於て常用する乳劑に代ふるに乳白化粧水レシトを以てせり

乳劑より凝縮は我がレシトが歐米大在留地に多大の需要を増し又海外に輸出せらるゝの漸々増大するとなり有るも白哲人の美以上の美男美女たらんとするものは請ふレシトを常用せよ

●大坂南久平尾支店
●東京南久平尾支店

乳白化粧水



定價
大 金五十支
小 金三十支
内地郵送料 金八支
海運郵送料 金三十支

スワソ白粉

東京 横山町

製造元 芝區 木野覺次郎 發賣元 花王白粉本舖脇田盛眞堂

石鹼

美術造花材料

東京市日本橋區横山町壹丁目拾六番地
天野卯兵衛商店
電話 振替口座 四九七〇番

千九百〇七年式

最高等化粧水

發賣元 土屋美國堂

燈台印みやげ

東京市日本橋區通三丁目十三番地
松聲堂

最流行の最新

●繪葉書の廣告●
子供風俗第二輯 四枚二組 金二十錢
名所十一ヶ月後編 六枚二組 金三十錢
彩名花百種第二輯 四枚一組 金二十錢
美麗なる鳥繪葉書 四枚一組 金二十錢
浮出の月六景増刷出來 金二十錢
肉筆水彩海水浴 三枚一組 金二十錢
此外、美人、景色、油繪、肉筆、ウ alun 等數百種寶笈を飾り清く涼しく美しく感裝せり

東京市日本橋區通三丁目十三番地
外繪葉書問屋 松聲堂
(目錄は進呈) 振替貯金口座四三五一

Flour. Pinc.

登錄商標
ハナワ香水き油
ハナワ香水き油
ハナワ香水き油

大中小小入 正味詰替紙包
實用新案口付 大燭 小燭入
該品は世の要求に因り生じたる改良
すき油及香油にして舊来の燭油とは大
に異り東洋は勿論結髪に便をなす高等頭髪
料なれば各化粧品中最も必用として擴く御販
賣の榮々賜ふ事

一御販賣者は御取引の小
間物化粧品卸組合方
に御用命の程奉願上候
製造元 若櫻本舖
東京市神田明神下
大和屋 藤井惣右衛門

花ムスク石鹼大景品附發賣廣告

平素の御愛顧に報せんが爲る六月十五日より花ムスク石鹼香油箱詰め一箱に付き左の景品を添附し發賣仕り候御便宜の取引店へ代金相添御用命の程願上候

景品石油箱詰め壹箱に對し (石膏細工床間店頭贈物) 壹個
景品は柄の儘に限 (繪はかき切手貼用) 三十枚

發賣元 東京市神田區久右衛門町 大野金城堂
聯合販賣東京小間物化粧品組合各店

移轉擴張御披露

酷暑之候益々御清昌奉大賀候陳は下店儀毎々御引立に預り御蔭を以て家業漸く隆盛に赴き隨て從來の店舗手狭に付今般左記の處へ移轉と同時に此の際一層事業の擴張を圖り品質の精良と價格の低廉とを以て愈々各位の御眷顧に酬ひ參らせ度候へば何卒不相變御用命被仰付度先は移轉御披露旁右得貴意候

明治四十年七月二十四日

東京市日本橋區橋町四丁目十二番地
リボン、レース
鹿の子卸商 伊藤商店

勿々敬具

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地
毎月一日、十一日、



日本大博覽會

日本大博覽會は成り、世界的博覽會として自負しつゝ金書せられつゝあり、吾人は戦勝後の博覽會として、須らくこの大博覽會なるものを信するものなり、而かも所謂大博覽會なるものが、いかなる點に於てその大を示すべきものなるか、列品の衆多なるが故に大なるか、規模の大なるが故に大なるか、是等數者の大なるは、大博覽會の外形と會の外形とを以てして、固より具備せざるべからざる要件たるに相違なきも、吾人の見を以ていはいはしむれば、その外形以外に、所謂大なることを表すべき唯一の要件あることを忘るべからず、他なし列品の大ききことなり、所謂列品の天と大目的に副ふものを選出することを切望すは、大博覽會の如き形状の大なるものを意味するに非ざらずして、内容實質の大なることを意味す、言ひ換れば、渺たる一小事物の中に於て、一大進歩發達の見べきもの、一大特色の見得るものがあるをいふなり、更にいへば、列品のすべてが博覽會の本義たる一國家の文物の上に、著大の進歩特色を呈したるもののみを以てするべし



となり、然らずんば規模の大きき大なるもの設備の大きき大なるもの、列品の大きき大なるもの、戦勝國の實力と大勢とを紹介するに足るべき大列品あるにあらざるよりは、得て世界に誇るに足らざるなり、所謂世界的大博覽會として自負するに足らざるべし是の故に吾人はこの大博覽會に對して、所謂大博覽會なるもの、大なる所以を示す形式として、その規模設備の大なるべきことはいふまでもなければ、更に内容たる列品の精粹にして、日本帝國が有するすべて、實力を代表するに足るもののみを選び、以て世界に帝國を紹介するものとして、更に、開闢の目的を遺憾なく發揮せられんことを希望して已まざるなり、更に出品者に對しては、大博覽會に出品するものなる大目的に副ふものを選出することを切望するものなり、然らずんば、いかに數多の出品をなすとも、獨り出品の目的を達せざるのみならず、やがては博覽會そのもの、上に汚辱を印する虞なきにあらざるなり、故に吾人は来るべき大博覽會に對しては、當局者と出品者との間に、能く意思の疏通して博覽會開設の大目的に些少の障礙だに與へざらんことを切望の至りに堪へざるなり、

瑞光石附あすた川の事

今月二日から九日までが祭禮で賑はふ千住天王の境内に瑞光石と云ふ大きな石があつて、往古奥州街道の一里塚の石だと傳へてゐるが、舊記に依ると延暦年間役の黒珍が東國布教の御此石の邊、荆生茂れる所に休んでゐると、忽ち異人がその石の上に現れて、「我は素戔嗚命なり」と宣ひたま、一人は「大己貴命なり」と宣ひてかき消す如くに消え失せたと、黒珍は此地に飛鳥明神を勧請し、牛頭天王と大己貴命を祀つて一字を建立した、これが千住天王の緣起で明治七年まで社の別當であつた那石山神翁寺は即ち黒珍の遺跡であつたのだ、又或る記録には天文十年辛丑六月三日飛鳥明神の下を流れる荒川へ神輿が流れ寄つたので爾來毎年六月三日を以て祭日としたとあるが、太陽曆の行はれてから種々の都合で八月二日から九日までに改めたのである、何は然れ此境内の瑞光石は頗る名高いものでその地盤に立てられた郡内多數の小學校は現に瑞光學校と稱し、瑞光石といふ唱も出てゐる位で、随分立派な學者や實業家を出してゐる、序ながら飛鳥神社に就て少しく述べたい事がある即ち更級日記に「武藏と相模との間にあすた川と云ふ、在五中將の古言問はむと詠みける漢なり、中將

幾多の化粧水中
獨り本品は
最良なる
御化粧料として
今回
東宮妃殿下
御買上の
光榮を得たり

乳牛主成分テ製水
化粧料白乳
定價 大盒五十支
小盒三十支
内地郵送料八支
清辨郵送料三十五支

東京市東區下町
大坂市東區東區
平尾賢平支店
平尾賢平支店
阪神店 全國別府和洋小間
物商及賣店

朝な
くは用
ひれば汗
を防ぎて
艶を出し
浴後に用
へば清涼
さまる

パスタ
石鹼
發賣元
東京横山町二聯田盛貞堂

本品は今回長くも麻布兩内親王殿下の日用品として御買上の榮を賜はりたる模範的製品想石鹼にして品質純良香氣醇郁として經濟と實用とを兼備す

スノウ白粉發賣元
香油煉油、白粉、石鹼化粧品問屋
東京日本橋區
よし屋卸賣店

粉洗
發賣元
東京
善丸
店商

電話浪花 一四七三番
發行所 東京市東區東區
東京市東區東區

ライオン歯磨

はみがき 慈善券

第六回決算に付愛用諸君に謹告

一金壹萬參千八百八拾八圓八錢八厘
但至明治卅九年一月滿一ヶ年間ライオン齒磨
小袋壹千參百八拾八圓八錢八錢八厘

内金五千六百廿三圓

六拾錢四厘

但同上年間ライオン齒磨慈善券附券五百六拾貳萬參千六百四拾圓上金額
差引金八千貳百六拾四圓
殘額金八千貳百六拾四圓

四拾八錢四厘

自製ライオン齒磨の義江湖諸君の御愛用に依り販路日を追ふて擴張せられ賣上高亦著しく増加しつゝある盛況を呈したるは偏に大方諸君御奉顧の賜、深く奉感謝候殊に小袋入添附の慈善券は逐年諸君の御同情を深ふし昨卅九年度分上記の成績を示すに至り弊店の素志も亦顯著ならんとするは玆に特筆して各位に深謝する處なり然るに猶引換を了せざるもの亦實に八千餘圓を算す弊店は是に對し八月末日迄引換を延期し尙且つ引換額とならざるに於ては不得已紛失若くは毀損分と見做し例により江湖諸君の御示教を徴し最も適當なる事業に献せんとす希くば慈善券所持の諸君此期日迄に續々本支店に引換を申込まれん事を大方の諸君亦前掲の意を諒し同じく八月末日迄に適當の處分案に付て東京本舖宛御高教を垂れ給はん事を追て分配の金額及び其方法は確定次第例により發表すべし

明治四十年八月

ライオン齒磨發賣元

小林富次郎 敬白

本舖 東京神田柳原川岸
支舖 大阪東區博勞町
清國分行所在地 天津漢口、上海

意匠改正優美

實價大割引
（郵送料六錢）

化粧品目よけのれん

右之直段を以て販賣致候間御希望の各位は御送附なき注文は發送致さず念申進置候發賣 東京神田區本町一丁目一ヶ一商會

美身料 馬車印

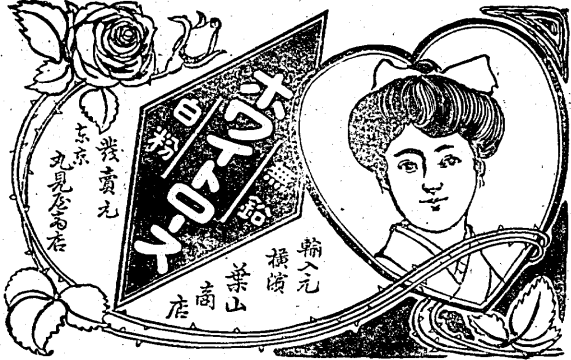
クリム石鹸

何故にクリム石鹸は石鹸界の冠たるか



熱心の愛用諸君は冠たる事を知るゝ故に
定價特製五錢大形十五錢小形特製
輸入元 東京一ヶ一商會
聯合發賣東京小問物化粧品組合

高評石鹸



無鉛 子代田

完全なる無鉛おしろい

●千代田おしろい
●千代田おしろい
●千代田おしろい

如何なる暑中と雖も變りなく濃化粧にも薄化粧にも自由自在なり
は白粉やけ日やけ等の恐れなきのみならず確確實の温泉場にて使用せらるゝも變化する事なし
の香料は最良の花の香のみを逸みれば其優秀なる香氣は恰も百花爛熳たる庭園に遊ぶの感あり

東京日本橋區馬喰町四丁目廿一番地
電話 浪花 三千七百九十三番

山岸三之助

特約大販賣 横山町 田中盛真堂 横山町 柳下藤五郎 横山町 佐々木源七
關西代理店 通馬喰町 大田中屋 小兵庫堂 柳川岸 小柳三三 林富次郎 橋本町 小佐々木源七

容貌美御料カスガオイル

長各宮殿下御用 輸入元 東京高橋

チアリポマー

●長各宮殿下御用 輸入元 東京高橋
●毛髪を艶美ならしめ最も愛すべき花香を有す
●夏季に至りて腐敗の虞なき香氣持久の効あり

價一定 二號卅錢
價一定 三號廿錢

森庄助 西店

麝香石鹸

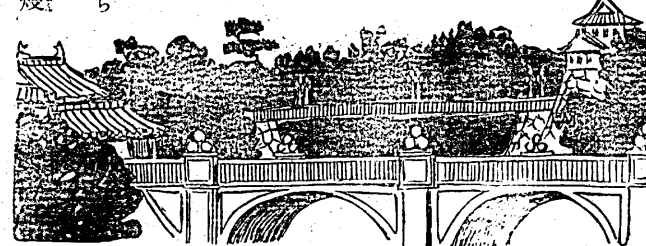
完全なる無鉛おしろい

●千代田おしろい
●千代田おしろい

衛生化粧とを完備せる進歩的おしろいにして無鉛無毒性なる事
は内務省衛生試験所の證明せらるゝ處なり
は皮膚に有効なる特殊の香料を配合せるを以て肌に乗る能く寒さの時
にも流れる恐れなきが故にクリム他化粧下を用ふるの必要なし

價一定 大瓶一個 三十五錢
價一定 小瓶一個 二十五錢

神戸鳴門 特電一五二
代理店 小林三才商店



世界的博覽會

金子政太郎男談

世界博覽會の設備を以て、来る明治四十五年東京に開催せらるることとなつた日本大博覽會は、最も興味ある問題にして、且つ充分に研究を要するものと云はねばならぬ。...

博覽會三大要素 即ち場所と經濟、此二點に就て、佛國と米國とは著しき差違と特長あり、一を佛國流と云はば他は米國式と云ふべし。...

博覽會と市街擴張 シカゴ市の東部が漸く發達し來るや、博覽會を活用して市街擴張を遂行した、即ち湖畔の大埋立を爲し、此所に會場を設立したので、閉會後は忽ち立派なる市街を産み出した。...

巴里萬國大博覽會、開催前には、商務大政院中より、種々賛同事務に關し、此等を見るに、一回毎に進歩發展の跡が散見し、看取せらるゝと共に、各國また自ら特徴を有するを發見した。

過きず聊か謝意を表する爲め芳名を列記し紙上に公表す。...

寄贈金 左に列載する諸氏は本紙の誠意を諒せられ印刷補助として各頭書の金額を寄贈し以て本紙の發展に資せらるる當商報の面目に...

組合録事 七月三十日 組合員新加入 住所 日本橋區濱町二丁目九番地 氏名 關崎太郎君...

御園香水 三輪善兵衛 皇后宮職御買上 内田幾太郎 東宮職御買上 長瀬富郎...

評判記

兩國川開とバス石輪 本月四日例年の通り兩國橋上下流に於て川開の煙火舉行せられたるが當日のバス石輪本誌たる關田流燈會にては同様の目を...

隅田川の流燈會 延々に及びし流燈會は九月より三日間、兩國橋下流を根據地として催され、伊勢平橋前川中に大馬二隻宛を繋ぎ座敷造りに構へし見物船數艘泛へ何れも觀賞の日覆に源氏香の國を書きし鼓早提灯掛列...

美顏料パールの發賣 平尾分店發賣香油パールは皆好評を得し各國より多大の注文を受け頗る多忙を極め居るよし同店はパール愛用花主の要求により今回美顏料パールを發賣せし凡ての品...

柳の注意 柳には、昔、角、セルロイド、電氣、黄楊など色々ございまして、今日では是等の柳の掃除法を申しましたやう先づ大體の葉を拂ひ次にブラシと石輪の温湯にて洗ひ盡し一枚一枚注意して洗ひ了つて普通の温湯にてゆすぎ、上向きにして空気に乾かします...

高等高油
三手可オイル
紳士貴婦人用
高橋 高橋 高橋
高橋 高橋 高橋
高橋 高橋 高橋

謹告
諸君其之節に御座候處各位倍々御清榮の
武井商店に勤務在候處別段之御厚情に預
り候段深謝候今同店主の承諾を得て石
論化粧品御相宜候處は乍未遠慮なく
御物品相宜候利便強仕り候間何卒倍倍
御愛顧相宜候度御度段奉申上候也
内外石論化粧品御相宜
東京市淺草區福井町一ノ十二
東洋市淺草區福井町一ノ十二

櫻花堂 三木多助
各位様

入レミス
金
請本
製三龍

KIRI SUI
水
堂國帝崎山

あるが是も一風變つた話で前者と共に化粧の秘訣とも云ふものだ。先づ君代の分からは、化粧の巧拙は、白粉の塗方にある事は、誰でも判明り切つて居ますけれど、何程良いた物を巧く附けても、地肌に適はなきや何にもなりませんから化粧は、何よりか素地を鍛えるのが肝要です。それで私は化粧下から吟味して、是やア自分の肌に適ふかは適はなかつた、唯然と見定めてからでなければ使ひませんが、今まで試した處やア「御園」とき水に優るものがあります。尤も是やア私だけなんです。私は御覽の通り肥つて居ますんですから、自然脂肪が多御座ります。誰でも同様だらうと思ひますが、脂肪の多いものは肌理が濃かにならずやうですけれど、皮膚が引締つて居ないと、巧く白粉が乗りませぬ。夫ですから皮膚を引締める「御園」とき水を使つて居ますが、此とき水は白粉を溶かすのとばかり思つて居たのに、肌を大した肌理を濃かにする上に、種々な微菌を殺す力がある事をお醫師様に聴きました。平素患を附けて居りや、小腫物がしたり面に出たりする事はありません。顔の皮膚から来る病氣は、一切防がれるを夫です。夫から水刷毛に「とき水」をつけて、樂屋使

は、使は日く、使せる人は御園の「四季の花」を使ふに限りません。使せる居れば脂肪が不足で、脂肪が足りななきや肌荒れるに定つて居ませう處が「四季の花」は皮膚を和けて白粉の乗るやうにする薬水ですから使せる人なら、誰が使つても機能があるんですよ。夫から顔色ですが、使せる人は大抵血色が佳くないんですよ。使せる人は「四季の花」を附けて肌を良くして、而して淡紅色の「御園白粉」を附けるが可う御座ります。私、風々見たりありますが、故人の御十郎さん菊五郎さん、よく「四季の花」を使つて居ました。是を附ければ肌荒れが直つて、如何にも心地よく白粉が伸暢するが直つて居ました。眞實其通りで「四季の花」は荒れ性のものに花を咲かして呉れる薬です。

諸名妓の化粧談
(七) 化粧水の話
博覽會の演藝場であつた手振の白拍子に、演じた假面藝者布袋家君代の化粧談は、體質の相違に依つて化粧の爲方に差異があるといふ面白い原則が發表される。次ぎには同じ假面の姉さん秋關中村家お辰の話で



代君屋袋布

先づ小千代の話を聞くと、痛のお話が出てきました。一ばん化粧の舞臺頭から申したところ、舞臺は眉毛を高く上げるとか、種々な細工をしますんで、地肌の透かなやうに、成り上げ白粉を濃くしななきやありません。夫ですから以前は固い脂油を塗つて、其上に御園白粉を附けたもので、いゝえ今では其様な事はして居ないに、御園にはあるかも知れませんが、然らう云ふ人は、御園大澤だと知つて居ても他品のや附かないから、御園に附けるに違ひないんです。だから私、化粧の話を聞いて、何れにも「御園白粉」を使ふやうになつて居ると思ひます。私、舞臺に立つて居る時は、先づ奇麗に顔を洗つて、御園の「御園」の膏を塗つて、夫から水刷毛に「とき水」をつけて、樂屋使

(八) 化粧水と薄化粧の話(その二)
萬家小千代と屋張家金八とは、共に開いた假面の姉さん妹、小千代は先頃博覽會の舞臺に登つて太田運漢を演じた事は、讀者の既に知る、ところ、金八とも、舞臺に退けは取らぬ腕前、多年功を積んだ化粧刷毛の使ひやうに、尋常ならぬ面白がる。先づ小千代の話を聞くと、痛のお話が出てきました。一ばん化粧の舞臺頭から申したところ、舞臺は眉毛を高く上げるとか、種々な細工をしますんで、地肌の透かなやうに、成り上げ白粉を濃くしななきやありません。夫ですから以前は固い脂油を塗つて、其上に御園白粉を附けたもので、いゝえ今では其様な事はして居ないに、御園にはあるかも知れませんが、然らう云ふ人は、御園大澤だと知つて居ても他品のや附かないから、御園に附けるに違ひないんです。だから私、化粧の話を聞いて、何れにも「御園白粉」を使ふやうになつて居ると思ひます。私、舞臺に立つて居る時は、先づ奇麗に顔を洗つて、御園の「御園」の膏を塗つて、夫から水刷毛に「とき水」をつけて、樂屋使



町屋村中關

ひの「御園白粉」を塗つて、化粧刷毛でボンドと打つて居るさうすると如何様に原色も付きますよ、紅味を有たせ度りや、夫に淡紅色の粉を塗せたり、煉の淡紅色を使ふなり、如何でも心通ひになるんで、夫から白粉を塗せようといふ時には「御園」の「とき水」を塗つて、手拭で拭き取れば直ぐに落ちるんで、之や御園化粧の方ですが、普通の化粧は、樂屋使の代りに煉白粉か粉白粉を使ふだけ、外に異りはありませんの、それで「御園」を使つて、最も美しいと思ふ事は、火光の點いた處に出る時ですが、御園は、化粧の影に若くして見えますが、御園は如何な時でも、此様な結構な化粧品があるのに、今時御園白粉なんかに使ふ人は、眞に氣が知れないと云ふものですよ。

入つて、手拭で叩いて拘ませて、お湯を出してから仕掛をするのでせう、其上御園白粉は石鹸で洗へや附かないと云ふんで、眞に始末が悪いんです。處が「御園」の方は、濃くも薄くも心通ひに附いて、石鹸で洗はうが、何で洗はうが、うまやうに洗つて仕舞ふが、御園なんぞ古風な事は洗して仕舞ふが、御園は衣物の襟が焦けて、どんな物も損やませぬけれど、「御園」は其様な氣遣ひがありません。些とも襟を汚すまいと思つたら、「御園」の煉を附けて、絹手帕で拭いて置けば可いんです。(以下續出)

萬
小
千

金八は日く「私は御園化粧の話、かほ、何からか話して可いか。然る、あの御園化粧の事ね、私、平素然と思つて居ますが、あれは何うか厭させたいものですね。あれは御園白粉を附けりやこそ為なきやならぬのですけど、無銘の白粉を使ふには、彼様な事をするに當りませぬわ。御園は、彼様な事と行かないんだから、一度つけて御に

夫から白粉を塗せようといふ時には「御園」の「とき水」を塗つて、手拭で拭き取れば直ぐに落ちるんで、之や御園化粧の方ですが、普通の化粧は、樂屋使の代りに煉白粉か粉白粉を使ふだけ、外に異りはありませんの、それで「御園」を使つて、最も美しいと思ふ事は、火光の點いた處に出る時ですが、御園は、化粧の影に若くして見えますが、御園は如何な時でも、此様な結構な化粧品があるのに、今時御園白粉なんかに使ふ人は、眞に氣が知れないと云ふものですよ。

歯ブラシ
商卸
東京神田橋本町
松井號

香梅香
小瓶十錢 中瓶十五錢 大瓶二十錢 別六十五錢

ウツ石
京東
野天 町山横
郎五發野天

美生水
請本油香聖美
京東

高木六太郎
正宗瓶裝 投薬瓶 藥酒瓶 洋酒瓶 牛乳瓶 菓子瓶 漬物瓶
他瓶裝 丸瓶 錠子瓶 コルク瓶 賣藥瓶 小瓶 瓶蓋 瓶蓋
定價表無 東京日本橋本一丁目三番地(高木六太郎)
代價表無 東京日本橋本一丁目三番地(高木六太郎)

K印ゴムマリ 大中小
 特約一手販賣 日本橋區馬喰町三丁目
 内外教育玩具 松葉屋重藏
 人形問屋
 玩具品相場表印刷出來御入用の方は三錢切手封入の上御申越下度候

貴金屬彫刻
 銀四一銀六製
 口銀四銀六製
 純銀製
 標中持各種
 洋白銀金製
 实用真鍮製
 千代村伊三郎

き能判評に内市京東
 いろいろお水


各國大博覽會賞牌受領
 精製御香
 古今寶香
 伊勢屋吉次郎謹製

石王
 東京馬喰町
 近城製

裂地革類
袋物問屋
 特別製造
 ○紙幣入類
 ○銀貨入類
 ○草入類
 ○千代田袋類
 ○御守巾着類
 ○金具付帶類
 ○流行品各種
 意匠品各種
 其の他袋物一式
 右各種大勉強仕候間多少
 共御用命願上候
 但し前金を要せず荷着の事
 東京市横山町一丁目十四番地
 製造元
 中庄 杉谷庄兵衛
 (電話浪花二二〇四拾壹番)
 (電話 聖ススキヤ)
 尙遠隔地御得意様御便利の爲御
 注文品の際は拙店取扱ひ外の品
 にも無手数料にて御買下さり御
 回送申上候也

暑中御伺
美術ペン看板師
 東京浅草藏前六三橋除
 工業會主 廣瀬安太郎
 黒塗時繪看板相車調製

内外博覽會於
金銀賞牌 數個受領
 花王石鹼
 衛生と經濟を兼
 良品なり
 花王石鹼は
 ●衛生として賞讃せらるる理由は
 皮膚配合の作用に依り皮膚の新陳代謝を
 盛にし「にきび」「あせも」等
 を生ぜず又微菌繁殖傳染病預防の
 効あるに依る
 ●經濟として賞讃せらるる理由は
 原料の選擇と特有の製造に依り始めより
 終に至る迄「泡」を生じ少量の石鹼に
 て能く垢を落し皮膚を美麗にし且價廉な
 るに依る
 ●化粧として賞讃せらるる理由は
 品質の善良なるに依り皮膚を荒
 さず肌を美麗なる色艶を興へ又
 毛髪等を洗へば毛を柔くし光
 澤を生じ總て使用後石鹼分を殘さず
 ばりとして全く紳士淑女の化
 粧用として効あるに依る
 東京馬喰町二丁目
 花王石鹼本舗 長瀬富郎
 大阪安土町四丁目
 關西代理店 大崎組商會

衛生と經濟を兼
花王石鹼
 良品なり

於東京勸業博覽會賞牌受領セズ
水磨ルカドクター
 東京馬喰町三丁目
 水磨ルカドクター
 東京勸業博覽會出品
 受賞ラビアル
 爾來極力奮勵大改善
 製造一元
 小瓶水、大瓶水、レイト本舗、平尾商店、浅井得陽堂、平尾分店

時代要求により生れたるカメリア
 は色白くきめを細かに艶を増し肌を
 滑かならしむる最新最良の洗粉なり
 年若き方々のみならず老年の御
 肌には殊に効驗著し 瓶入十二錢
 定價 大瓶廿五錢 小袋三錢
 袋入五錢
 Camellia
 T.KOBAYASHI & CO.
 聯合發賣元(いろは順)
 本舗 東京神田
 支舖 柳原河津
 同 清國天津
 同 漢口
 同 上海
 小 小 小
 林 林 林
 富 洋 洋
 次 洋 洋
 郎 行 行
 柳下藤五郎
 佐々木安兵衛
 仁壽堂分店

花ムスク石鹼大景品附發賣廣告
 平素の御愛顧に報せんが爲去る六月十五日より花ムスク石鹼石鹼箱詰の一種に附き左
 の景品を添附し發賣仕候間御便宜の取引店へ代金相添御用命の程願上候
 景品石鹼箱詰の景品に對し (石鹼細工床間店頭飾置物) 壹個
 景品は箱の儘に限 (繪はがき切手貼用) 三十枚
 發賣元 東京神田區久右衛門町 大野金城堂
 聯合發賣東京小問物化粧品組合各店
 景品附八月三十日限り切


清國商標法に就て

清國の商標法は明治三十七年八月十一日之を發布して同年十月二十三日より實施すべきを答なりし其實施問題に及んで在上海獨逸人商業會議所及び同英國人商業會議所等より右法律の改正又は實施延期を在北清自國公使に通知されれば各公使は本國政府の旨を受けて清國政府に向て其延期若しくは改正を求め續きて佛伊西等の諸國も之に倣うて清國政府に迫りたれば同法案は北京外交場の一問題となるに至り發布の功なかりき其後之等諸外國は協議の上一の改正法案を明治三十八年三月北京政府に提出して其實施を求めたりと雖も北京政府は其儘採用すること能はざるを以て更に三十九年中清國政府自ら一の改正法案を編成して之を施行せんとし目下各國と協商中の由なるが從來の如く商標法の有邪無邪の間に延期せらるゝに於て我邦對清商人の蒙る可き損害如何に就き當局者の請る所に依れば我商標の清國民によりて侵害せられ居るの事實は著しきものにして我國商人の出願せる千有餘件の商標中清國市場に於て清人の爲に屢々模倣せられて損害を蒙りたるの事例少なからざるのみならず甚だしきは本邦輸出の貨物の商標は之を其儘にし置き中味を粗悪なる貨物と引換ゆるが如き奸猾の手段すら行はれて商標たるの價値なきが故に我商人中には其商標を引札、廣告、看板等に利用する事を躊躇するもの多し且つ清國に商標權の確立するに於ては自ら信用すべき日清人の合同若しくは清國人の放資を促し、從て日清の商業關係を益々結合し得可き商標權の薄弱なるより是等の利益の妨げらるゝ事なきにあらず殊に昨年の清國貿易に於て我邦が第一位を占むるに至りしより外國人の中には或は之を以て日本が他人の商標を倣して不正の行爲を行ひたるが爲めなりなどの非難を加ふるものある等其不利少からずと

商標侵害の無實

清國市場に於ける外國商標侵害の對し其前記には左の意見を發表したるが如し
清國に於て本邦商人が外國商標を偽造して外國人に大なる損害を被らしめつゝありとは外字新聞の數々を報告する所にして特に頃日在北京タイムズ新聞通信員モリソン博士の報告に依り一府其聲を高くするに至り近來日本の貿易は清國及滿洲に於て非常の發達を爲すに至りたるを以て偶々奸猾不正の徒は曾に外國人の商標を模造するのみならず本邦人の商標をも偽造して不當の利得を爲しつゝあるは最も恐むべきの所爲なりと雖も是れ一例外にして全局の事實に非ざるべし而して此の例外事實は獨り本邦人にのみ行はるゝに非ずして外國人に付ても亦然り例之中部支那及南滿地方に於て我陶器及磁器類の商標が外國人の手に類て偽造せられつゝありしことは風を耳にせる所なり同博士の言は數年以前清國一般需用者が本邦輸出の貨物に英國造若しくはメイド、イン、ジャーマンの附記あるを喜ぶ時代に在りては或は可ならんも日露戰役後清國一般需用者は勿論在清外國人までもが本邦輸出の貨物にメイド、イン、ジャーマン又は東洋製等等の附記あるものを喜んで購買せる現状に在りて同博士の言其一を知て未だ其二を知らざるものにあらざるなきやを疑ふ事斯くの如き商標の混雜は新開貿易市場の自然の勢にして特に清國今日の狀態に於て已を得ざる事情あるものと思惟す然れども本邦の敢て之を看過することなく商標の混雜を防止し各國民の商標權の確立を期せざるはなし而して之が救済策としては追加日清通商條約中に特に商標保護の規定を設け清國政府をして商標法制定を促さざるべしめたる清國政府にして商標法を制定せしめ各國民は同一法律の下に於て均等の保護を受けるを得べく其間毫も國際的嫉妬を容るゝを許さざるなり本邦が清國商標法制定に對し絶對努力せし目的單り本邦商人の爲めに清國市場の利益を保護せんとするの趣旨に

高貴御品



商標
白粉

大 學 大 學
學 大


無 鉛 無 害

大學白粉の優秀なる特長

獨特の製煉法
有名なる專門大家が多年苦心研究の結果最新の學理を應用し我婦人界の新化粧料として特に製煉したる完全なる無鉛白粉也而かも
純良なる品質
は在來の無鉛白粉の遠く及ばざる所にして、のび、つき最も良化粧後決して剝離せず
爽快なる芳香
は優雅なる白肌、濃艶なる白粧を清麗なる白百合等を巧に配伍すれば芳烈佳快甚に翹す可く貴婦人淑女が交際場裡の花として嗜好せらるゝに適し
優美なる意匠
は頗る時流を抜き容器的の最新と相待つて眞に善美を盡し流行の粹を極め今や化粧品界空前絶後の逸品として高評頗る加はる
美觀なる新式看板
販賣御希望の各位便宜東部特約東京小問物化粧品商各店、御申越願上候
大 學 白 粉 定 價 煉 製 大 瓶 三 十 五 錢
御試賣として輕便詰合瓶(六打)を發賣す


大學白粉製煉所

專門大家の合議製煉せる最も完全なる衛生新化粧



東京市下谷區上野町二丁目
本店 西田嘉兵衛

系組組問屋
東京市日本橋區山崎町二丁目
西田支店



香露石
鳥

本商品は皮膚科の費用を省くため、使用に際し、水に溶かして、皮膚に塗る。其の効力は、皮膚を清潔にし、乾燥を防ぎ、また、皮膚の病を治す。大瓶三十五錢、小瓶二十錢。東京市下谷區上野町二丁目、西田嘉兵衛。

於ては會進共二五念紀進凱
す領受牌銀歩進



ホルマル石
市內特約店

九見屋商店	柳下藤五郎
平尾 贊平	佐野 小兵衛
田中 吉兵衛	淺井 支店
仲 橋 次郎	
脇田 盛貞堂	齋藤 吉次郎
天野 磯五郎	齋藤 鐵太郎
長瀬 富部	大野 金五郎

非ずして清國に文明の制度を設けしめ以て
 普く世界各國の權利を尊重し利益を保護
 せんとするの目的に出たることは何人も疑
 を容れざるなり然るに清國商標法は一旦制
 定せられしと雖も列國の異議に依り其實施
 を延期せざるべからざる運命に遭遇せり而
 かも本邦は列國の主眼に耳を傾け彼我利益
 の撞着せざる範圍に於て多大の讓歩を爲す
 に吝ならずして一意専心清國の商標法成立
 實施に努めたり我邦及歐米諸國は清國に於
 て今尙治外法權を有するを以て假に清國商
 標法の制定ありとするも其規定は本邦人及
 び列國人に適用せられざるが故に其法律施
 行後も列國人間に於ける商標偽造の狀態は
 毫も變ずるものにあらずと謂ふ者あらんも
 列國間に於て清國の商標登録を尊重するの
 條約を締結せば清國に於ける商標は完全な
 る保護を受けることを得るなり然るに清國
 に於て列國は商標の根本的保護の途を講ぜ
 ずして徒に枝葉の議論に涉り動もすれば偽
 造問題に假託して各國法律の精神を無視せ
 んとするに至るは識者の與せざる所なり
 列國は清國に於て既に商標の相互保護を
 約したることあり即ち其本國の法律を適用
 して其國に於て登録を受けたる外國人に對
 し本國人の侵害を取締らんとすることを目
 的とせり本邦は未だ列國と斯の如き協約を
 結ばざること非ずと雖も本邦に於て登録し
 たる商標の効力を清國に及ぼすに過ぎざ
 るを以て之を取締らんに於て別段異議あるべ
 き理由なきも清國をして商標保護の制度を
 立てしむることは最も緊要なる先決問題た
 り清國商標法の制定施行後尙ほ保護の必要
 あらば更に相互保護の條約を重んじて敢て辭
 する所に非ざるなり外字新聞は本邦の立法
 は外國人の商標保護に適せずと主張するも
 是れ亦思はざるの甚しきものなり法律は其
 國狀如何に依りて制定せられたるものにし
 て徒に外國法を模倣することを許さざる場
 合あり商標法も亦我國狀に一致せしむべく
 制定せられたるものなり我國の商工業は概
 して新規なるもの多く従て其商標も亦新規
 使用に係るもの多し然れども在來使用者を

保護する爲め法律上充分の規定ありたるこ
 とを忘るべからず最初明治十七年(一八八四)
 られたる商標登録規則に於ては最先の使用
 者を保護し次いで發布せられたる商標條例
 に於ては在來二人以上使用者ある商標は共
 に登録を與へざる規定を設けたり而して現
 行商標法に於ては其の法律施行前即ち明治
 三十二年七月以前に於て使用せる商標と同
 一又は類似する商標は登録を許さざること
 せり斯の如く從前より使用せる商標に付
 ては法律は充分の保護を與へたり然れども
 其登録を出願する商標の多くは新規使用に
 係るものなるを以て商標法に於ては所謂最
 先出願主義を採用して或る外國の如く其
 使用の有無を問はざるなり是れ我國狀の然
 らしむる所にして特に外國人を除外するの
 理由を有せざるなり又各國との通商條約及
 工業所有權保護同盟條約に依り條約國人及
 本邦に在在する外國臣民又は人民は本邦人
 と均一の保護を享け其間何等の差あるを許
 さず若し外國人にして其權利を伸張するに
 於て注意を怠らざれば我國の法律は彼等の
 利益を保護するに於て充分なりと謂ふべし
 自己の不注意怠慢を咎めずして我國の法律
 は彼等の權利を保護するに足らずとなすは
 豈に公平なる言ならんや況んや之を各國の
 立法例に尋ねるに商標の最先使用者保護主
 義を採れるもの英國、佛國、白國、和國、米
 國、プロヒン島の六に對し本邦の如く最
 先出願者保護主義を採れるもの獨逸、澳國、
 西國、葡國、丁國、瑞、瑞典、清國、加國、伯
 國及突國の十一あるに於てをや
 要之清國に於て商標偽造を企つる本
 邦人の存否は尙實際を調査するの必要ある
 も而も本邦の眞意は之を防護するに在る通
 商の爲又は文明の爲清國をして完全なる保
 護を立しめんことを熱誠は敢て列國の後に
 落ちざることは從來我が政府の採用せる方針
 に照らして明瞭なり唯外形に拘泥せずして
 能く其眞相を洞察せば我國の公平の態度適
 正の措置なることは何人も之を認むるに躊
 躇せざるべしと信す

宮内省御買上ノ榮ヲ賜フ

パール
 煉香油
 美顔料

東京博覽會會商牌秀領
 東京濱一 店分尾平

賞花香水
 紳士淑女
 月星ホーサン石鹼

商標
 發賣元

花王石鹼本舖 長瀬富郎商店

近來化粧品に専らホーサンを用る事の流行する
 所以は學理に於てホーサンは防腐消毒の功ある
 にも拘らず其質毒皆無にして且つ皮膚を刺戟
 することなく却て肌を滑にならしむるに依る今
 之れを適宜に配合したる石鹼は第一皮膚を白く
 艶麗にしニキビの如きふきでものを除去するに
 あり
 月星ホーサン石鹼は弊工場特製の純良なる石鹼
 に薬用ホーサンを適宜に配合し又香料はパイオ
 レット麝香を多量に配合しあるを以て使用後永
 く馥郁たる芳香を放て眞に衛生化粧兼備の石鹼
 なり
 本品の特に注意を仰は發賣の日淺きにも不拘近
 來可驚非凡の盛況を呈したるは
 品質と麝香の香氣永く馥郁たるに依
 るものと推考す
 東京馬喰町二丁目電話 浪花三番

乃木ムスシ石鹼
 製造本舖東京西條

乃木ムスシ石鹼は品質の善良なる
 芳香の佳良なるは一度使用せし人の
 忘るゝ能はざる所なり
 又其の一個毎に大は一錢小は五厘に
 引替得べき包紙を添付し有るを以て
 特色となす
 定價(大形)一ヶ二十錢
 (小形)一ヶ十錢

鳳舞園

名優市川高麗藏君率先愛用せらるる
 ○天下無敵は過實に非ず今や天下に公認せらるる

乃木ムスシ石鹼
 鳳舞園

東京馬喰町二丁目電話 浪花三番

かほやまきよりほか

小判石鹸

小判石鹸は皮膚に有効なる原料を用ひ特種
の製法なれば品質**良好**にして製法たる**芳**
香を有し能身粧を消め實に**艶美**の肌へな
らしむ

ソノラ石鹸

東京日本橋區横山町二丁目十二番地
花王白粉本舗
脇田盛眞堂
半減送料共金四拾五銭
送料 金十銭
實價一枚金七十銭

バスター石繪大改良發賣ニ際シ
偶々東京勸業博覽會開催ノ好機
ニ於テ製造特賣第二會場機内
爲メニ其名譽ヲ博シ賣額日増
シ月ニ倍シ今ヤ殆ンド製造日
アラニ純良ノ盛況ニ至ル是レ其
質ノ結果ナリト雖凡且實用ニ適
彦御引立ノ厚キニ因ラザルナ
ザルコト深ク感謝ニ堪ヘザル所
シ之レガ紀念トシテ意匠優美ナ
ル廣告日除ケ暖簾(通称)ヲ製シ
一ハ以テ諸彦ノ便益ヲ謀リ一ハ
以テ擴張セントシ實價ノ半額ヲ
フテ貴客ニ應ズルコト、セリ乞
フ陸續御用命アランコトナ

東京 本局 電話 七五二一四三一
支店 橋本町三丁目 電話 二四七三

本舖 大阪府東區南區松井號
支店 東京市神田區前松井號
支店 橋本町三丁目
支店 日本橋區横山町二丁目
支店 日本橋區本町二丁目
支店 日本橋區本町三丁目
支店 日本橋區本町四丁目
支店 日本橋區本町五丁目
支店 日本橋區本町六丁目
支店 日本橋區本町七丁目
支店 日本橋區本町八丁目
支店 日本橋區本町九丁目
支店 日本橋區本町十丁目
支店 日本橋區本町十一丁目
支店 日本橋區本町十二丁目
支店 日本橋區本町十三丁目
支店 日本橋區本町十四丁目
支店 日本橋區本町十五丁目
支店 日本橋區本町十六丁目
支店 日本橋區本町十七丁目
支店 日本橋區本町十八丁目
支店 日本橋區本町十九丁目
支店 日本橋區本町二十丁目



行涼新章 屋問物間小萬
速迅 荷出
目丁巷町山横市京東
郎太治井安

東京市青山
千歳元結本舗
三河屋勇三郎
電話 二二一〇番
電話 二二一〇番

内務省衛生試験所無害認明
粉白京東
本品ハ、時代ノ要求
ニツレテ、新道ノ開拓
大業ガ行ハレ、ニヨリテ
道ヲレハ、完全ニシテ、
無害自給ナリ
本品ハ、(見本)ノ如ク、
能ク、皮膚ノ色ヲ、
ク、皮膚ノ色ヲ、
ニシテ、モ、
本品ハ、
本品ハ、
本品ハ、

元賣發
目丁三町本京東
店支店商匠王社合各

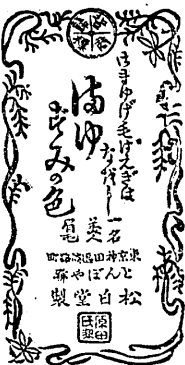
東京横山町貳丁本

行問物間小萬
ラダ印麝香石鹸ハ高貴ナル麝香ハ
愛メテ、スミレノ香料モ多量ニ含ム
ガ故一皮使用止、其香モ氣身ヲ
元より手拭シテ

ハシカチーフ、
及浴後ノゆが、
香、大、
かほりを失はば、
廉低格價 保永香芳 良善質品
目丁三町石本 (元賣發) 區橋本日本京東
衛兵大上井
Camel musk soap

扇問屋
御進物用御姓名入扇ハ勉強調製仕候
東京市日本橋區堀江町貳丁目
平谷合資會社
電話 浪花子五百〇八番

内務省衛生試験所検査済
ムスノ香油
原料は精良なる植物油
芳香はスミレ、
目丁四町石本京東
舖本水香クスム
吉常澤松



髪油
髪油の良薬
髪油の良薬
髪油の良薬



髪油
髪油の良薬
髪油の良薬
髪油の良薬



髪油
髪油の良薬
髪油の良薬
髪油の良薬



髪油
髪油の良薬
髪油の良薬
髪油の良薬

男女 兩用煉香油

ビューティフル オイル

今回發賣のビューティフルオイルは毛髪を助ける植物性の油の主成分を採り之れに高尚なる芳香と油の通油性を去るべき薬品とを配合して煉製したる煉油なり

東京日本橋區本町一丁目 井筒屋 香油店
東京日本橋區本町一丁目 井筒屋 香油店
東京日本橋區本町一丁目 井筒屋 香油店

大博覽會設備

大博覽會會場は去る五日任命せられたる各役員協議會を開きて決定せらるる等なるが本年春以來青山 田端兩派に分れて競争中なりし市内各區に於ては役員任命發表せらるると同時に更に猛烈なる運動を開始したるが中には之を以て市内の平和を破るものなりとし敷地分割を條件として調停運動を爲さんと欲する者有る由なるも當局者の語らるるに於ては博覽會の敷地を分割したる事は我國に於て其先例なく又諸外國に於ても殆んど其先例を見ざるのみならず實際に於て敷地を分割する事の不利は益は大なるものにして之に依りて設備役員等に對する冗費の増加し来るは勿論凡ての物品を公平に普通に見積りせしむる上に於て非常の不利を有るは疑はざるを以て敷地分割の事は萬止むを得ざる場合の外は之を避けざる可からずと云ふに在り然らば當局者は何れの地點を敷地として選定す可きやは尙ほ調査中にして決定せざるも已に役員任命の選定より敷地選定の非常な後れたる今日ならば出來得る限り急遽に之を決定する等なりと而して其面積は少なくとも三十萬坪内外を要し敷地物件は前の大博覽會會場の他の實例の如く總敷地面積の一割餘即ち三萬六千坪内外を爲す等にして之を大博覽會會場の敷地面積十萬零四百坪各館建築費一萬一千坪に比すれば約其の三倍の規模に達する筈にして従前無比の大博覽會なれば其の陳列物の範圍も出來得る大擴大し諸外國の同出品を求めたる上に工業、機械、電氣、教育、學藝品に關するものは其の陳列審査費等に付き内國出品物同様の取扱ひを爲し我列品と競争せしむる筈にして只水産物、農産物に關しては各國をして其の出品陳列部を自ら建築せしむる筈なりと云ふ

大博覽會總裁

本月五日左の通り發表せられたり
日本大博覽會總裁 貞 愛 親 王
日本大博覽會副總裁 金子堅太郎
日本大博覽會事務官 藤田源三郎
日本大博覽會事務官 山田 春 樹
日本大博覽會事務官 山田 春 樹
日本大博覽會事務官 山田 春 樹

農商務次官 藤田源三郎

任日本大博覽會事務官 山田 春 樹
任日本大博覽會事務官 山田 春 樹
任日本大博覽會事務官 山田 春 樹

千代田式

式に於ては博覽會の敷地を分割する事は我國に於て其先例なく又諸外國に於ても殆んど其先例を見ざるのみならず實際に於て敷地を分割する事の不利は益は大なるものにして之に依りて設備役員等に對する冗費の増加し来るは勿論凡ての物品を公平に普通に見積りせしむる上に於て非常の不利を有るは疑はざるを以て敷地分割の事は萬止むを得ざる場合の外は之を避けざる可からずと云ふに在り然らば當局者は何れの地點を敷地として選定す可きやは尙ほ調査中にして決定せざるも已に役員任命の選定より敷地選定の非常な後れたる今日ならば出來得る限り急遽に之を決定する等なりと而して其面積は少なくとも三十萬坪内外を要し敷地物件は前の大博覽會會場の他の實例の如く總敷地面積の一割餘即ち三萬六千坪内外を爲す等にして之を大博覽會會場の敷地面積十萬零四百坪各館建築費一萬一千坪に比すれば約其の三倍の規模に達する筈にして従前無比の大博覽會なれば其の陳列物の範圍も出來得る大擴大し諸外國の同出品を求めたる上に工業、機械、電氣、教育、學藝品に關するものは其の陳列審査費等に付き内國出品物同様の取扱ひを爲し我列品と競争せしむる筈にして只水産物、農産物に關しては各國をして其の出品陳列部を自ら建築せしむる筈なりと云ふ

閉會後の東京博覽會

去月三十一日を以て閉會したる東京博覽會は本月二日の日休職とし三四の両日を以て整理をなし五日以來賣品の引渡しを開始したるが日々引渡しに混雑を極めつゝありといふ尚ほ出品物の搬出は本月十五日以後開始することに決定したり

閉會後の東京博覽會

去月三十一日を以て閉會したる東京博覽會は本月二日の日休職とし三四の両日を以て整理をなし五日以來賣品の引渡しを開始したるが日々引渡しに混雑を極めつゝありといふ尚ほ出品物の搬出は本月十五日以後開始することに決定したり

木櫛筋立すき櫛

製造卸賣大勉強
大坂市南久寶町貳丁目
かたなめ 要彌三郎

かみし製造屋

製造卸賣 錦屋栗野

かみし製造屋

製造卸賣 錦屋栗野

かみし製造屋

製造卸賣 錦屋栗野

かみし製造屋

製造卸賣 錦屋栗野

敷島 製粉

所造製
目丁七町新區福京市京東
社國帝馬相
七九八番新話電

敷島 製粉

所造製
目丁七町新區福京市京東
社國帝馬相
七九八番新話電

敷島 製粉

所造製
目丁七町新區福京市京東
社國帝馬相
七九八番新話電

敷島 製粉

所造製
目丁七町新區福京市京東
社國帝馬相
七九八番新話電

敷島 製粉

所造製
目丁七町新區福京市京東
社國帝馬相
七九八番新話電

白川菊王堂



女川上貞奴 佛國
色を白くし

花簪各種
杖長各種
木櫛各種
夜會各種
水切各種
モス各種
改良各種
系卷奴各種

各種流行新形 魁價格ハ他ニ一步モ不識

東京市馬喰町三丁目
紅屋勢 大貫幸吉

白川菊王堂



●すめれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改良の方針を採り弊店獨特の化學精製水素の新成績と之れに敢て於て専ら流行せる最新香料を加へ配製しあれば白粉の特殊として毫も異なる所なく能く顔膚を艶美ならしめ天然の肌質を害す事なく殊に高麗なる芳香は荷葉として長時間保続するの性あるが故に宴會祝席等難路の場所に臨みて衛生上有効の逸品なり

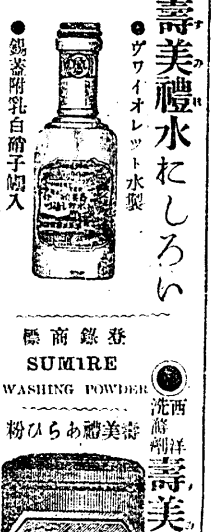
伊勢 幸品 店録

洋銀簪各種
曲形各種
紅白粉各種
縫取各種
夜會前髪各種
東屋田保各種
本切製各種
流行弁各種
萬引各種
柳ス賀各種

各種流行新形 魁價格ハ他ニ一步モ不識

東京市馬喰町三丁目
紅屋勢 大貫幸吉

白川菊王堂



●すめれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改良の方針を採り弊店獨特の化學精製水素の新成績と之れに敢て於て専ら流行せる最新香料を加へ配製しあれば白粉の特殊として毫も異なる所なく能く顔膚を艶美ならしめ天然の肌質を害す事なく殊に高麗なる芳香は荷葉として長時間保続するの性あるが故に宴會祝席等難路の場所に臨みて衛生上有効の逸品なり

大工場と鑛山 應急工アルボース

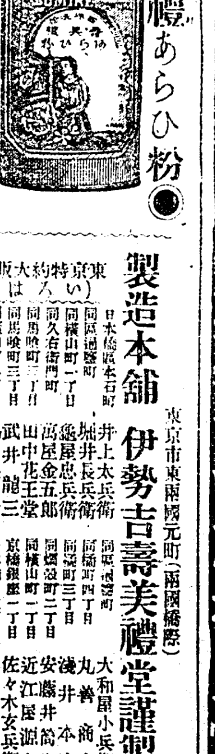
今回東京勸業博覽會弊社出品の赤十字石鹼は 宮内省より御買上の御恩命を拜せり

東京市馬喰町三丁目
紅屋勢 大貫幸吉

美代花洗粉

東京市馬喰町三丁目
紅屋勢 大貫幸吉

白川菊王堂



●すめれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改良の方針を採り弊店獨特の化學精製水素の新成績と之れに敢て於て専ら流行せる最新香料を加へ配製しあれば白粉の特殊として毫も異なる所なく能く顔膚を艶美ならしめ天然の肌質を害す事なく殊に高麗なる芳香は荷葉として長時間保続するの性あるが故に宴會祝席等難路の場所に臨みて衛生上有効の逸品なり

大工場と鑛山 應急工アルボース

今回東京勸業博覽會弊社出品の赤十字石鹼は 宮内省より御買上の御恩命を拜せり

東京市馬喰町三丁目
紅屋勢 大貫幸吉

美代花洗粉

東京市馬喰町三丁目
紅屋勢 大貫幸吉

東京市馬喰町三丁目 紅屋勢 大貫幸吉

名譽の當選者諸氏

同業各位茲に弊社はボエムスゴールドカップレースの優勝者諸氏を發表するの光榮を有す先に弊社が新製品君ヶ代香水の發賣に際し此の尊重す可き名稱に祝意を表せんため金杯競争の賞をかくるや各位の深甚なる御同情と熱心なる御助力とは僅に四ヶ月の短日月にもかゝらず空前の盛況を以て豫定の終結を告げ茲に競争に参加し優勝を博せられたる最得點者(得點數四百廿一)廣田商店殿以下の諸氏を公にするは弊社の最も光榮とする處なり即ち其の當選者諸氏を列記すれば

金杯受領者

廣田商店殿

銀杯受領者

倉田商店殿

同

播金商店殿

同

大和屋小兵衛殿

同

信盛堂洋品店殿

同

高橋洋品店殿

開票立會人は佐々木商店主佐々木玄兵衛氏及東京小間物化粧品商報社の諸氏にして嚴肅公平なるは弊社の説明を要せず

壹千九百七年八月

獨乙國オツフエンバツハ市

グスタブボエム社

高等化粧料ロイヤル水の 定價値上改正に就て

物價の激甚なる昂騰は弊店發賣の高等化粧料ロイヤル水をして一大改革を斷行せしむるの運命を來たらしめたり即ち價格の引上げが品質の改悪か二者其一を撰ばざる可らず然して弊店の取る可き方法の後者にあらずして前者に在るは賢明なる各位の明かに認識し且つ同情せらるゝ處なるを信じて疑はず
故に弊店は斷然來る八月廿日より左の如く卸直段及小賣定價を値上げ改正す若し夫れ今後の擴張運動方法に至りては各位の張目に値するを信じて疑はず

新 定 價

ロイヤル水 小 二十〇

同 中 三十五〇

同 大 五十五〇

同 一圓〇〇

ロイヤル水白粉 (凡て水に同じ)

卸直段 七 同 同 同 掛

尙ロイヤル煉白粉は目下熟議中なれば追て商報紙上を以て發表す可し

明治四十年八月十日

發 賣 元

市代 關西代理店
中央代理店
店內店

大村丸 和屋 藤屋 見屋 大坂 名古末 廣町

東京銀座 佐々木商店

脇田近 中田 壽源 瀨堂 村仁 商分 店店店店店

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地

毎月一日、十一日。

廣

電話

水

久

七

一

行

東京市日本橋區馬喰町二丁目十五番地

合資 東京 國文



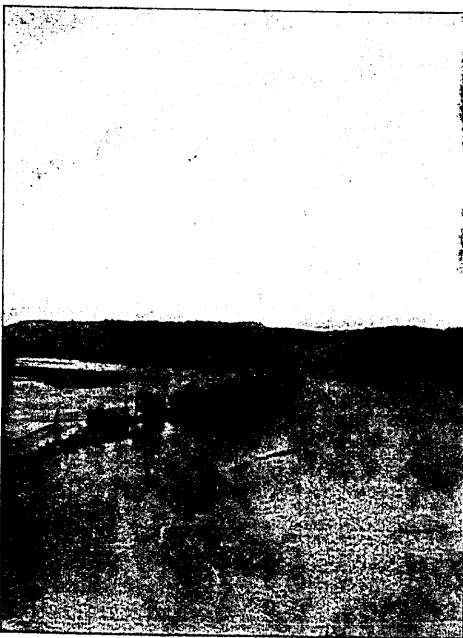
報商品社生 物間小京東

日米の商業關係

米國にして米價を維持するに於ては、我邦は米品を排斥して之に代るの策に出でしとの諷刺或は行はる、由米國に説得されたる事は、當時の外貨に難を蒙つた所なるが、近來米國通關を見れば、其種米價が此説傳に關して如何なる動向を呈するを窺ふに足る、中に、其動向は日本米價を維持せしむるの爲に、一顧する一文を擱けて論じて曰く、近來東京米價に據れば米國品を拂つて之の價を維持し、ポリーコット云々の語を放つて之ある如くなる、是は如何なる物議を醸成する所にして、下の如き通關報告を讀むに、

日本が米國品に對してポリーコットを宣言すと云ふ世論の事實にふらざることは、日米兩國間の商業關係を左程深く研究せざるも首肯するを得べき問題なりとす、如何となれば日本に米國の果して一致國名結して米國品の購買を禁するが如き約束をなすの愚を爲さば米國の悉く亦日本國の生絲、花菱等の購買を中止すべきを以て、日本は結局其の最も利益多き市場を閉鎖することとなる次第なり、斯る商戦を敢てする日本人こそ多大の損失を被むる理由なるを以て、萬事に抜目なき日本人は決して斯る不必然なる狂言を演ずることなかるべし、抑々日本の外國貿易に於て最も多額の取引あるは、先づ第一に指を米國に加せざる可からざる事は、殆く世人の識る所、現に昨年の如き日米貿易の輸出入額は實に九千八百萬弗に達し、之を日本對支那國の貿易に比較する時は一千萬弗、日本對英國の貿易に比較する時は三千六百萬弗の多額を示すものなり、加之日米貿易に於ける日本の利益は、單に其の總額の多大なるに止らず、昨年日本より米國への輸出は其の

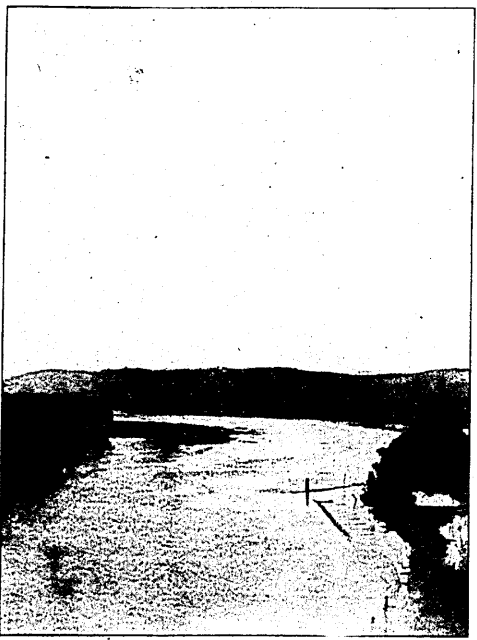
額六千三百萬弗に上り、米國よりの輸入は僅に三千五百萬弗に過ぎず、而して今之を輸出の物貨に換算するも、米國人が日本輸入品の使用を廢するは、日本人が米國品の使用を廢するよりも容易に行ふを得べき性質のものにして、之を例せば米國輸入に係る日本品中、其の七割は生絲及び絹製品にして、殘餘の中なるものは磁器、陶磁器、茶其他玻璃等にして、言はば贅品なるを以て、米國人は此等の使用を廢するもの痛痒を感せず、之に反して日本の米國輸入品は、未製品其の大部分を分め、日本帝國の製産界が、依て以て活動すべき材料は實に米國よりの輸入品中主位に在るものと



(一) 其 流上の一ピツスミ

す、但し日本とて或は此等物貨の供給を米國より仰がざるも毫も差支なからんけれども、米國人が日本の絹茶或は陶器裝飾品等を廢止する其不便とは到底比較にならざるなり、日本人が自己の物質的利益を保護する其腕前に關しては世人の大に敬服する所なれば、漸く自己の築き上げたる諸利を、輕微にも一朝に破棄して、十年以來既に其金額に於て、四倍以上の増加を見たる前途洋々たる貿易を危殆に瀕せしめざるや用心掛けざる可からず東京商業會議所に於て此種計畫の案頭之なき旨陳辯したるは、甚だ其當を得たる次第なりと云ふべしと、

米國にして米價を維持するに於ては、我邦は米品を排斥して之に代るの策に出でしとの諷刺或は行はる、由米國に説得されたる事は、當時の外貨に難を蒙つた所なるが、近來米國通關を見れば、其種米價が此説傳に關して如何なる動向を呈するを窺ふに足る、中に、其動向は日本米價を維持せしむるの爲に、一顧する一文を擱けて論じて曰く、近來東京米價に據れば米國品を拂つて之の價を維持し、ポリーコット云々の語を放つて之ある如くなる、是は如何なる物議を醸成する所にして、下の如き通關報告を讀むに、



(三) 其 上 同



(二) 其 上 同

富 貴
富は徳山をり、然れども、が如く、之を誇んで嘖きける一万三千尺、必しも富士清信者たるを尊せ、是一たび其の種を擧すれば、破産の念は自ら消滅となつて吾人を教化するなり

書 畫
風通しよきを選んて臥ながらに讀書す、書を讀まんとははるで、呼吸を絶はんとし、是れも書中休眼中の一事事なれば孔子曰く、死すべし此れ玉也

笑話一則

Judge: "You are charged with breaking a chair over your wife's head."
Prisoner: "It was an accident."
Judge: "What! Didnt you intend to hit her?"
Prisoner: "Yes; but I didn't intend to break the chair."

「判事」其方は妻の頭を打つて、椅子が壊れたと云ふので、告發されて居るぞ。

「被告」それは怪我で御座います。

「判事」それは其積りでしたか、私は椅子を壊す積りぢやありませんでした。

「被告」それは其積りでしたか、私は椅子を壊す積りぢやありませんでした。

謹告

前號十二頁ローヤル水廣告中左の一節を誤脱したるに付茲に訂正す

「在來の小瓶(定價十〇)を廢し、中瓶十五〇)を小瓶とし、大瓶(二十五〇)を中瓶となし左の通り値上實行の事」

新 京東於 會覽博業勸 牌銅 受領 時宮 三



開花文石鹸

東京勸業博覽會
壹等賞牌 受領

高評石鹸

粉と煉製の二種あり

磨齒才

海上、口津、津天 郎次富林小 阪大、京東



ルセ製テ用應ヲ今成主ノ乳牛

トーレ

水粧化白乳

幾多化粧水中獨り本品は最良の化粧料として今回東京妃殿下御買上の榮を得たり

平贊尾平阪大京東



パス夕

石鹸

發賣八元

東京橋山町三聯田盛博覽

本品は今回最も麻布兩内親王殿下の日用品として御買上の榮を得たり。想石鹸にしては質純良香氣優郁として經濟と兼備す。



完全美比 東京 廣瀬製

衛生御料

ぬか石鹸

大形 金十錢
小形 金十錢

肌膚を清潔にし、色白く、白く焦りや赤みを去る。特をわたり。



カメリア洗粉

時代の要求により生れたるカメリアは色白くきめを細かに艶を増し肌を滑かならしむる最新最良の洗粉なり。年若き方々のみならず老年の御肌には殊に効驗著し。瓶入十二錢 大瓶廿五錢 小袋三錢 袋入五錢

本舖 東京柳原河津
支舖 清國天津
同 上海
同 漢口
同 小呂宋
同 小呂宋
同 小呂宋

聯合發賣元(いろは殿)
馬場山町二丁目
馬場山町二丁目
馬場山町二丁目
馬場山町二丁目
馬場山町二丁目



第四回帝國五二品評會に於て名譽金牌受領

小判石鹸

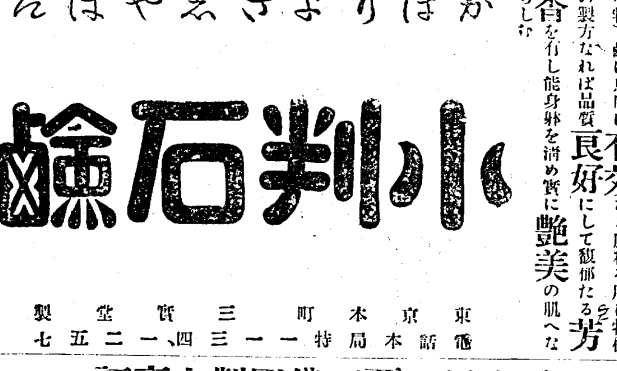
製 堂 實 三 町 本 京 東
七 五 二 一 四 三 一 一 特 局 本 話 電



小判石鹸は皮膚に有効なる原料を用ひ特種製法なれば品質良好にして復効たる芳香を有し能身軀を清め實に艶美の肌へなり。

小判石鹸は皮膚に有効なる原料を用ひ特種製法なれば品質良好にして復効たる芳香を有し能身軀を清め實に艶美の肌へなり。

小判石鹸は皮膚に有効なる原料を用ひ特種製法なれば品質良好にして復効たる芳香を有し能身軀を清め實に艶美の肌へなり。



新花王煉白粉

省務丹所設試生衛 廣設試

東京 馬場山町製

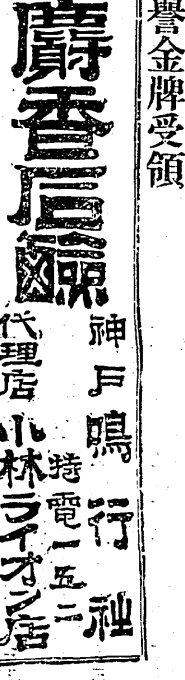


麝香石鹸

神戸鳴行社

代理店 小林三才商店

持電一五二



紳士淑女間益々好評

フランス上流社界ニ理想的香水トシテ信用ヲ博ス

東京日本橋區橋町貳丁目 化粧品輸出入商行 間 商店

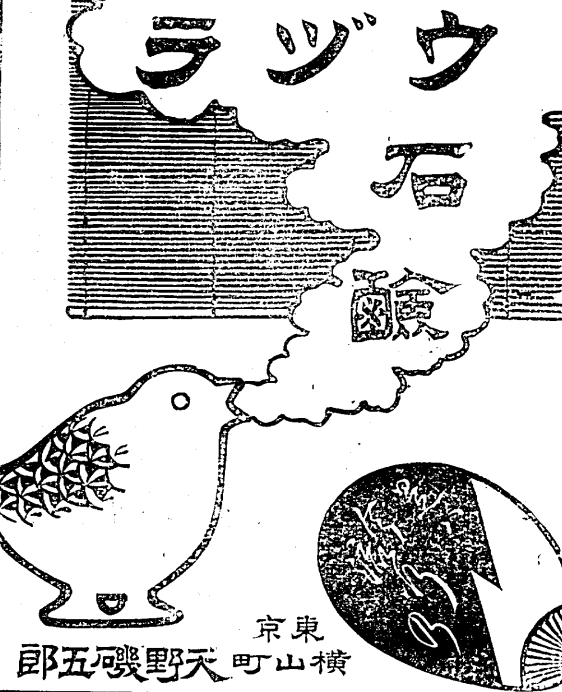
評高大製國佛王覇の界水香

ハケ香水



ウツ石鹸

京東 郎五磯野天 町山横



時評

日韓協約は成りて昨日の敵は今日の真...

前田 某のみならず他に露探の嫌疑ある...

日本 大博覧會開かるべくして敷地問題...

夏去りて秋は来りぬ熱苦かりし昨日...

雪見 見はる昔の支那人なりせば歴史に...

不景氣を去る去る去る去る去る去る去る...

評判記

ローヤル水の大運動 高等化粧品ローヤル水は化粧の進歩と...

パスタ石鹸の名譽 賜田盛員堂發賣のパスタ石鹸は博覽會に於...

ドクトル水齒磨の擴張 日本橋區馬場町三丁目淺井得陽堂製造發賣...

スワン白粉の發賣 今同協田盛員堂より發賣のスワン白粉は品...

ライオン齒磨の慈善券 ライオン齒磨の小袋入に附したる慈善券は...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

懸賞意匠廣告當選披露 本商報去月廿一日より本月十一日まで...

KIREISUI
高麗水
堂國帝崎山

畏内親王各殿御用
高等高油
三三三
紳士貴婦人用

製造品廣告
めさまし 齒磨 價定二錢より
花王 あらい粉 價定一錢
ツキビシ 白粉 價定十二錢
百猫 おしろい 價定四錢より
ピンク オイル 價定十五錢
オヘア くせ直し 價定一錢
花ム スク石 價定二十錢
ツキビシ 洗粉 價定八錢

化粧をするには年輩相應と云ふ事を忘れてはなりません、何程様だからと言つて可い加減な年増になつてから、眞白に塗り立てるのには恥かしう御座いますわ。と云つてお化粧せずに人様の前に出るのも失禮です。から、相應の年増になつたら「かくし化粧」をしなさいやなりません。「かくし化粧」と云ひますと白粉の浮かないやうに、化粧をしたかしないか判明らないで、而して如何に血色佳く、仄りして活々して居る...

斯う言ひますと、大層むかしやうに聞えますが、一向譯がないんです。かくし化粧をするには特製の「御園クレーム」と云ふのを顔に塗つて、濃化粧や薄化粧の時と同じに、鏡手帕が柔かな革(革は時計を包む揉草のやうなのが可なり御座んす)かで軽く拭いて、夫からポットか刷毛かで「御園白粉」を刷り着けるか又はねり製の「御園白粉」を「御園とき水」で溶きのばしてつけて、搽つた手拭で拭いて仕舞ふのです。爾しますと白粉がシッカリと肌に拘んで、化粧したやうに見えないで、それで誠に佳い色になるんです。顔の方も矢張り同い遣り方で、成る可い際立つて見えないやうにするのですが、顔の地色に依つて白粉を定める可なり御座います「御園」には煉製も粉製も紅色と純白の二種ありますから、地肌の若い人は紅色を使い、脂肪の勝つた若ら顔の方なら、純白の方を使ふと云ふやうに、自分の地肌に依つてする可なり御座んす。

諸名妓の化粧談
よし町 三輪家錦糸の話
かくし化粧
それから顔直しの事ですが、夏は汗が出るに塵埃が加へるで、顔が汚れるもんで、から、「御園」でして、時々顔を拭いて居ますと、下の化粧を崩すに、何時までも奇麗になつて居られます。
それから尚一つは水白粉です。「かくし化粧」ですがね、是は四季の花を塗つてクレームのやうに拭取つて其上に「御園水白粉」を塗り、矢張り手拭で拭き取るんです。の、かくし化粧でも濃化粧でも又薄化粧でも同じで御座います。白粉が附着して仕舞つたら、前のやうに手拭で鼻の両側の目の縁を拭く可なり御座います。然うしますと鼻が高く見えずし、目も活々として来ますから。
「御園化粧」を使ひますと、それは「好い心地」になりますよ、加之、クレームを使つて居ますと、白粉臭いと云ふ感じが起りませんから、誰の目にも化粧したものと見えません、ですから年増の人や自立たないやうにしたい人は、是非ともかくし化粧をしなさいやなりません。
はま町 岡田の女將の話
「私」も矢張り「かくし化粧」をするんです。斯う申したら「ア驚いたなんて仰るで御座んせうが、多勢のお客様を扱ふ家業なんですから、汚しちやう居られませぬわね。何れか綺麗なのを御覧なさる方がお心地が好いに定つて居ますわね。する方も遠と若くなられて、それで心地よくなられるんです。この、此様な結構な事は御座いせんやね。わけて夏分などは、爽快した、好い心地になられるんですからね。
白粉は「御園」の御座います、それは「煉製」と同じに「御園」の水製を使つて居ます。尤も種々な白粉がありまされど、誰れも皆「御園」が一番良いつて申しますよ。私、なんかも若い中は、白粉に就くちや可なり苦勞したるんですが、今や「御園」のやうな薄



絲錦町芳



代千小町よし

の、かくし化粧でも濃化粧でも又薄化粧でも同じで御座います。白粉が附着して仕舞つたら、前のやうに手拭で鼻の両側の目の縁を拭く可なり御座います。然うしますと鼻が高く見えずし、目も活々として来ますから。
「御園化粧」を使ひますと、それは「好い心地」になりますよ、加之、クレームを使つて居ますと、白粉臭いと云ふ感じが起りませんから、誰の目にも化粧したものと見えません、ですから年増の人や自立たないやうにしたい人は、是非ともかくし化粧をしなさいやなりません。
はま町 岡田の女將の話
「私」も矢張り「かくし化粧」をするんです。斯う申したら「ア驚いたなんて仰るで御座んせうが、多勢のお客様を扱ふ家業なんですから、汚しちやう居られませぬわね。何れか綺麗なのを御覧なさる方がお心地が好いに定つて居ますわね。する方も遠と若くなられて、それで心地よくなられるんです。この、此様な結構な事は御座いせんやね。わけて夏分などは、爽快した、好い心地になられるんですからね。
白粉は「御園」の御座います、それは「煉製」と同じに「御園」の水製を使つて居ます。尤も種々な白粉がありまされど、誰れも皆「御園」が一番良いつて申しますよ。私、なんかも若い中は、白粉に就くちや可なり苦勞したるんですが、今や「御園」のやうな薄

の、かくし化粧でも濃化粧でも又薄化粧でも同じで御座います。白粉が附着して仕舞つたら、前のやうに手拭で鼻の両側の目の縁を拭く可なり御座います。然うしますと鼻が高く見えずし、目も活々として来ますから。
「御園化粧」を使ひますと、それは「好い心地」になりますよ、加之、クレームを使つて居ますと、白粉臭いと云ふ感じが起りませんから、誰の目にも化粧したものと見えません、ですから年増の人や自立たないやうにしたい人は、是非ともかくし化粧をしなさいやなりません。
はま町 岡田の女將の話
「私」も矢張り「かくし化粧」をするんです。斯う申したら「ア驚いたなんて仰るで御座んせうが、多勢のお客様を扱ふ家業なんですから、汚しちやう居られませぬわね。何れか綺麗なのを御覧なさる方がお心地が好いに定つて居ますわね。する方も遠と若くなられて、それで心地よくなられるんです。この、此様な結構な事は御座いせんやね。わけて夏分などは、爽快した、好い心地になられるんですからね。
白粉は「御園」の御座います、それは「煉製」と同じに「御園」の水製を使つて居ます。尤も種々な白粉がありまされど、誰れも皆「御園」が一番良いつて申しますよ。私、なんかも若い中は、白粉に就くちや可なり苦勞したるんですが、今や「御園」のやうな薄

の、かくし化粧でも濃化粧でも又薄化粧でも同じで御座います。白粉が附着して仕舞つたら、前のやうに手拭で鼻の両側の目の縁を拭く可なり御座います。然うしますと鼻が高く見えずし、目も活々として来ますから。
「御園化粧」を使ひますと、それは「好い心地」になりますよ、加之、クレームを使つて居ますと、白粉臭いと云ふ感じが起りませんから、誰の目にも化粧したものと見えません、ですから年増の人や自立たないやうにしたい人は、是非ともかくし化粧をしなさいやなりません。
はま町 岡田の女將の話
「私」も矢張り「かくし化粧」をするんです。斯う申したら「ア驚いたなんて仰るで御座んせうが、多勢のお客様を扱ふ家業なんですから、汚しちやう居られませぬわね。何れか綺麗なのを御覧なさる方がお心地が好いに定つて居ますわね。する方も遠と若くなられて、それで心地よくなられるんです。この、此様な結構な事は御座いせんやね。わけて夏分などは、爽快した、好い心地になられるんですからね。
白粉は「御園」の御座います、それは「煉製」と同じに「御園」の水製を使つて居ます。尤も種々な白粉がありまされど、誰れも皆「御園」が一番良いつて申しますよ。私、なんかも若い中は、白粉に就くちや可なり苦勞したるんですが、今や「御園」のやうな薄

於に會進共二五念紀旋凱
す領受牌銀歩進
石リマルホ
石 煉

市内特約店
九見屋商店 柳下藤兵衛
平尾 替平 佐野 小五郎
山中 吉兵衛 浅井 支店
仲 徳次郎
脇田 盛貞堂 齋藤 吉次郎
天野 磯五郎 齋藤 鐵太郎
長瀬 富郎 大野 金五郎

鹿
鹿はみがきは
煉と粉の二種あり
品質は衛生家の
の最も賞賛せ
らるゝ處なり
本舗 東京
長瀬 富郎

本品賣行の好季節に相成申候
不相變御引立奉願候
夏は
あせぢぢ
湯上りの時と、常小あせ性の御方使用品
意注物四

全店取次
所國全



乃木ムスシ石鹼

製造本舗東京西條

乃木ムスシ石鹼は品質の善良なる
芳香の佳良なるは一度使用せし人の
忘るべざる所なり
又其の一個毎に大は一錢小は五厘に
引替得べき包紙を添付し有るを以て
特色となす

大形一ケ二十錢
小形一ケ十錢

本店 東京市下谷區上野町三丁目
西田嘉兵衛
電話三三三三
高糸半 東京市日本橋區横山町二丁目
西田支店
電話三三三三

意匠改正優美 (賞金卅五錢)
化粧品日よけのれん (郵送料六錢)

右之直段を以て販賣致候御希望の各位は
壹錢五厘郵券全價格御郵送を乞ふ。但郵券
御送附なき注文は發送致さず爲念申置候
發賣 東京神田久右衛門町 オーク商会



K印ゴムマリ 大中小

ゴム風船各種

螺線活動玩具各種

最新教育玩具各種

特約一手販賣 日本橋區馬喰町三丁目
内外教育玩具 松葉屋重藏
人形問屋
玩具品相場表印刷出來御入用の方は三錢切手封入の上御申越被下度候

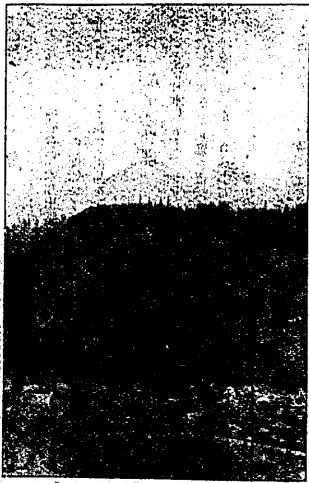
歐米巡遊 (その十六)

本組合理事 佐々木玄兵衛君談
加奈太

加奈太は單に通過したのみで、詳しく観
察するだけの餘裕を有しませんが、たゞ鐵
道列車の中から見て私の目に映じた點を
話します、加奈太には未だ何人も手を入
れない沃野千里に連つて居るので、若し之
れが開墾された際には、將來に於て世界の
農産上、いかなる影響を興へることであら
うかとはいふまでもなく一見したものであ
らう。一體日本人の頭腦には、米國とか加奈太
とかいふと
何れも立派
な奇麗な處
とばかり思
つて居るの
ですが、其
實は決して
然でない中
には、こゝ
に示す寫眞で
も知れます

加奈太は北米合衆國が未だ非常に開けた部
分と開けない部分とがあるやうに、僅かの
部分のみが完成せられて、人間の住む處と
なつて居て、その餘は總てが未開の儘に殘
存して居る處であります、
加奈太で最も繁華な土地といへば、グエ
ベック、モントリアルなどの大西洋沿岸に
ある土地ですが、私は之を通過しませんが、
太平洋沿岸に近い方面の加奈太に就て
紹介します、
太平洋沿岸で日本と直接に交通の便を有
して居る土地は、ピクトリアとバンクーバ
の二港で、ピクトリアは加奈太政廳の所
在地となつて居て、さまでの大都會ではあ
りませんが、最も能く整つて奇麗な處で、
そして氣候が非常に宜しいのであります、

バンクーバーは人口が僅か五萬の都會であ
つて、その中に五千の日本人と二千の支那
人とが雜居して居る、極めて小都會であ
ります、地勢は一體が海から直に山の手にな
つて居るので、恰も日本の神戸のやうで、
土地が平らではありません、
バンクーバーには一つの誇るべき公園が
あります、コロンビア公園といひまして、
天然の森林をそのまま利用して、餘りに人
工を加へない、單に馬車を通すことの出來
るだけに僅かな手入れを施したのみで、他の
歐洲諸國に見る公園とは、全く趣を異に
して居て、之を日本の公園に比べますと、
恰も芝公園のやうに似て居て、此の式の公
園は米國などには少ないだけであつて、世界
で評判の公園の一つとなつて居ります、



(加奈太の風景)

本人の氣受けがよいこと、氣候の宜いこと、
此の三項は僅かに日本と加奈太間を接觸せ
しむる有力な機會となるであらうと思はれ
ます、
若し夫れ加奈太に於て風光明媚な樂園と
もいふべき地を求めたならば、鐵道沿線に
於てロッキー山に在りといふのが適當と思
ひます、ロッキー山の景色は日本の函根を
大きくしたやうなもので、美といはれんより
は寧ろ壯大な風光といふのが適當して居る
と思ふのであります、
眼を轉じて日加貿易の上に見りますと
、近來加奈太なるものは、日本人の間に
極めて強大な響きを興へ、一着に注目する
やうになりましたのは、最も喜ばしい現象
といはねばなりません、併し加奈太の極

宮内省御買上ノ榮ヲ賜フ

パール

煉香油
美顔料

東京博覽會會館牌商標
東京濱一丁目 平尾方店

實用新案の形都
都の花白粉は天下第一の粉
の白粉は天下第一の粉
の白粉は天下第一の粉
の白粉は天下第一の粉

新案の形都
都の花白粉は天下第一の粉
の白粉は天下第一の粉
の白粉は天下第一の粉
の白粉は天下第一の粉

本舖 松井謹製

扇問屋

御進物用御姓名入扇は勉強調製仕候

東京市日本橋區堀江町貳丁目
平谷合資會社
電話浪花千五百〇八番

飛入婦貴士中

高松盛齋磨

京東元寶發

堂盛菊

意匠登録

玉しおろ

玉しおろ

於會覽博業勸京東

牌賞等一賜

賣發入備衛美許特賣專

家石はみ

堂筒井藤安京東 舖本

(一) 企業に要する資本額極めて小にして、従て其の規模大なる能はざる事

(二) 従業者は商業上特種の智識技術を有するものによりて便宜の職業として内的に行ふ事

(三) 従業者の數は多くして其の間同業者の競争を見るは自然の勢にして之

小賣業の大店舖(その一) 大槻生

小賣業の大店舖と云ふことは企業界に於ける現今の大勢にして、其の發達は主として競争の壓力之れと助長せるに在り、而して其の發達は國により進連あるは免れざる處なるも、現今歐美に於て其の最も隆盛を見るに至れり、其の起因の何時なりやは記すべく、漸次其の傳播を見るに至りしが、事實なり、佛國に於ては一八三〇年頃に大規模の被服品の販賣をなすもの現はれ、其の實行亦た從て好望なりしが、彼の有名なナポレオン三世の一代の奢侈を街ひ上下の淫風滔々として到止する處を知らざるに至り、徒に虚飾奢侈に流れ、外觀の美なる被服は之れが先驅となり、大に之を増加したるを以て、之が需要を認むるにキツク、それが需要に合せんが爲、所謂大近附店舖なる組織の起源を發するに至りしなり、要する所大店舖の組織は、最も合理的なる經營を用ひ、費用を削減して低廉良質の商品を市場に提供して、激烈なる競争場裡に勝を制せんとするにあり、其の發生を敢て導くに至りし動機は多かるべしと雖も、從來の小賣業の不完全なる經營法は、之れが主たる原因ならんばならず、其の主なるものを舉ぐれば



此の如きは其の最も主なるものに過ぎざるも、以上の缺點を有するを以て、時代の推移に伴ひ、經濟上の進化につれ、商業經營の形態の變遷を來すは免れざる處にして、彼の獨逸の有名なる經濟學者ブツヘヤ氏曰く、孤立的家族經濟時代には商業も亦た農作の豊凶、其他の關係より水車を追々て移すの即ち移動商業なりしが、社會の經濟漸く進歩し、都市經濟時代に至りては、市の商業となり、一定の時期を定め、商人は内外を問はず、一定の地域に會して、特種産物の販賣をなし、以て所謂過不及を補ひし、國民の經濟は、暇々として進み、諸種の機械の發明となり、産業の革命となり、遂に所謂國民經濟時代に至りては、一定不變の形を以て、普通商業の形態となり、商業の形態は、決して各時代を通じて一定不變のものにあらざりて、各時代に於ける社會の必要を充たす爲めに、其の形態自ら異なるを得ざるなり

日本婦人の短所 (西田啓三)

日本の御婦人はこれまでの境遇上から意志の力が弱くと思ひます、他人と談話する時にも常に御自分の本領を失はし、脚に落ちぬ他人の意見に就ては無邪氣に明快にわが所思を現はし、否定することを勉むるべき、斯かる事から先意志の力を強める様に勉められたり、又其談話の時に常に正面上に對手の顔に眼を注ぎ、充分なる注意と熱心とを以て聞き且話さねば、何方も感合のないものです、最も聞き手の心を引ける話方は調子の緩手と重味のある明瞭にして角ばらぬ上品な言辭でせう

これが爲め止むを得ず不正競争に陷入する事

御啓益御慶盛欣賀之至奉存候隨而弊店儀毎に厚く御引立を蒙り難有奉拜謝候こと如御承知日進の世運殊に化粧品部類の如き新種の流行に伴はざれば顧客の嗜好を充たす能はずと存候に付從來の香油、代油、外更に今般(かづ)油(すみれ)と稱し候一種の香油を新製し香料の優等なるは勿論器器精飾等も用意を練らし候品に付御注文御取引之程快而奉希候先は右新製品發賣之儀奉得貴意候也敬具

すみれ

同大	同小	同大	同小
金五拾圓	金五拾圓	金五拾圓	金五拾圓
金五拾圓	金五拾圓	金五拾圓	金五拾圓
金五拾圓	金五拾圓	金五拾圓	金五拾圓
金五拾圓	金五拾圓	金五拾圓	金五拾圓
金五拾圓	金五拾圓	金五拾圓	金五拾圓
金五拾圓	金五拾圓	金五拾圓	金五拾圓
金五拾圓	金五拾圓	金五拾圓	金五拾圓

一平一角、一平一角、一平一角、一平一角

針問屋

東京市大傳馬町二丁目

住吉屋

上田長右衛門

及染出

Woolen Yarn

大野金城堂

景品附八月三十日限り切

花ムスク石鹼大景品附發賣廣告

平素の御愛顧に報せんが爲去る六月十五日より花ムスク石鹼香油箱詰一箱に付き左の景品を添付し發賣仕候間御便宜の取引店へ代金相添御用命の程願上候

景品石鹼箱詰め壹箱に對し (石膏細工床間店頭飾置物) 壹個

景品は箱の儘に限

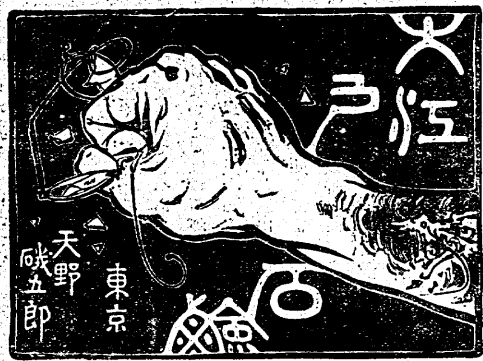
發賣元 東京神田區久右衛門町 大野金城堂

聯合販賣東京小間物化粧品組合各店

大野金城堂

景品附八月三十日限り切





天野 東京 磯五郎



芳香原料商

石鹼水用 香水用 白粉用 齒油用 洗粉用 洗花用 製薬用 飲料水用

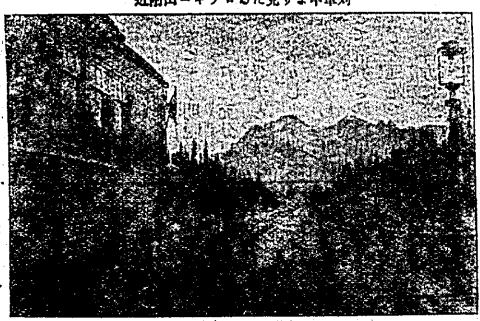
東京市本橋區本町四廿

部料香吉常澤松

流行の女髷

新編 女髷結 戸根アノの話

私が結ひ始めた頃と、今日では餘程形が變つて居りますが、其頃は前髪が尖る様に取つたのが流行して居りました、尤も修業中は唯だ減茶草茶に結んで居りますので、マア五年目位までは、流行廢り、又は其人の顔立などに構はず、お客の云ふ儘に任せて結ひました、其後段々と好い悪いが解つて参りました時代には、東髪が再び流行(東髪のはじめは十五年より二十年まで)始まりました、東髪は僅しか下田歌子サンが元祖なので御座いますして大分東髪が流行つて参りましたから、是では今に東髪を折衷したものが流行するだらうと思ひ、成るだけ髪を上げて結ぶ事にしました、此の頭は品がよく見えるので流行し始めたので御座います、藝者衆の頭は粹に見せなければなりませんから、サウ上品にサウも出来ないので御座います、是は何方も御存の事では御座います、私の考へと目下新編で流行して居る髪結ひ方を申上げます、



近衛山一キツコロるに見りよ中車列

△前髪の取方 是今の處では、例の底髪が流行するからでも御座います、前髪の廣いのが流行して、以來、人柄が好く見えるので御座います。夫から此の取方の取方によつては前髪に就いて大變に利益があるばかりか、髪が薄くも見えます、又、し年を取らないでも、禿のある人柄がありますから、是等は其時の手帳で遣つて居ます、

笑話一則

「Water, do you mean to say this is the steak I ordered?」

「Yes, sir.」

「It looks like the same Steak the gentleman across the table refused to eat a few minutes ago.」

「Yes, sir, we always try it three times before we give it up.」

「給侍、之が私の云ひ付けたビステキだと云ふ積りか?」

「ハイ旦那様、」

「でも向うのお客様が、たつた今こりやいけなうとお返しになつたビステキと、同じものらしやないか?」

「ハイ旦那様、此店では辨めて仕舞ひます、」

「ハ、開始お三人様にお試しを願ひます」

大石 金 験

本馬京東 請喰馬京東 製三龍井武

特約店 (Sは順)

日本橋區山町三丁目 馬場町三丁目 横山町三丁目 神田區橋本町一丁目 横山町三丁目 横山町三丁目 横山町三丁目 横山町三丁目 横山町三丁目

錦白平佐佐丸松柳田脇 川尾野善井下中田 木菊贊玄兵源商支五王眞 店堂平衛七店店耶堂

美人香水

元 齋 發 京 東

堂 洋 太 岡 中

東京星野の人造麝香

近來種々の廉製品あり注意の上御求あれ

日本橋區元 伊勢町十七番地 星野與兵衛

登錄商標御注意を乞

薄荷油 小 林 桂 助

七 移 轉 廣 告

今般左記の所に移轉仕候間不相變
御用命仰付被下度此段廣告候也

東京市日本橋區本銀町四丁目拾七番地

樂器商 唐木屋才平

(附金口座三三五番)

八月十八日

G.Boehms. Soaps.

(ガスターボエム社製造石鹼)

NO. 13636. (金絲コース)

NO. 13563. (金函コース)

NO. 12875. (シルバナ大形)

NO. 13418. (同 小形)

V.Vaisiers Soaps

(ピクトルベツサー社製造石鹼)

NO. 176 Soap

NO. 213. 〃

NO. 436. (H) 〃

NO. 795. 〃

以上ニ掲グル石鹼ハ既ニ去ル四月以來各本國製造會社ニ於テ値上セラレタリシモ我國ニ於テハ未ダ其時機ノ至ラザリシガ爲メ近頃マデハ尙從來ノ値段ヲ以テ各位ノ需用ニ應ジタリシガ今回愈々各一割五分ノ値上ヲ斷行致候間左様御承知被下度此段廣告仕候也

愛博 博 博

后 字 鱈

東京本所折越 并村整興社

今回東京勸業博覽會弊社出品の赤十字石鹼は
宮内省より御買上の御恩命を拜せり

慄死の研究 (下)

機關士の實驗談

▲停車場近くが多い 慄死を企てるほどな
ら汽車の通過する所へあれば何處でも所を
選んで慄死を企てるが何う云ふものか
慄死は停車場を二里と隔つたところには滅
多にない勿論之は深い理由があるのではな
く大概の慄死者が死ぬ前には酒を飲んで元
氣をつけるか又は遺書を認めるか等の用
事のために停車場邊の茶屋小屋で用意を調
へ汽車の来るのを待つて飛込むので斯かる
例が多いのであらう

▲月夜は多い 總ての犯罪が闇の夜に多く
月の夜に多いことは統計上争はれぬ事實
であるが如く慄死も此例に洩れず闇に比し
て月夜は多い、眞珠の書發した心中流に
行くといふ世の分れに今日と腰に着したる
刀に石を打つて火を切り其火で互に顔を見
せるほどの未練者には月の夜に死なば死
にも心持が宜からうが事實は之に反して鼻
を摘まれても知れぬ如法開夜が澤山にある
▲慄死は腹痛者 身首所を變へる斬罪は野
蠻の刑律であるとの故を以て今では絞殺と
示ふことに爲つたが私は勇氣は鐵風にし
て居ると思ふ、敢て身首保存を主張する
譯ではないか文明と云ふものはやゝもすれ
ば人を女性的に導き延びて怯懦に陥らしめ
る此意義に於て同じ自殺でも切腹は勇しく
死を美化し願想に應ずるに反し絞首
水死は眞法に更に死を醜化し厭を感ずる
人に與へる、慄死は其手段に於ては切腹の
如く一種の壯美を認めると同時に結
首の如く水死の如く厭を感ずるに與へぬ、然
し深く慄死者の心理作用を解剖すれば腹を
切るには痛し首を絞るにも苦み長いから
寧ろ苦痛の短く死ねる方法と云ふとて
るから汽車の厄介になるのである、切腹も
絞首も如來は腹痛者の仕事である
▲慄死の時の所持 何れ自殺する程の要ら
ぬ命を持つてゐる人間を慄くのですから何
もさしやうするが然しよ心ざらばしま

せん、殊に初めのうちは氣になつて人を慄
いた其日は飯も食へず夜も寝られぬが一年より
二年十人より二十人と數が懸るに従つて感
情も麻痺して來て左程には應へないやうに
なる、同じ慄くのも飛ぶが如く進行して
來てアツと云ふ間もなく轍に懸けるのはさ
うでもないが進行の前路に當つて速に飛込
む人の形を見て、コリヤ慄殺さぬやうに止め
てやらうと思つても、情が強く遂に慄殺す方
が氣持が惡い機關士仲間では百人殺さなけ
れば二人前の機關士ではなすと云ふて居る
(おとし)

十三歳の豫言者
北海道根室國野村郡志志骨村に磯谷とめ
(三)と云へる少女あり自ら神の子なりと稱
し去月三日頃より人事の吉凶禍福を説き天
災地變を豫言して村内の迷信者を驚愕せし
めつゝありしが不思議なる事には此少女が
去月五日村内の金澤藤太方に至り明晩當地
方に大地震ありと神の宣託あれば充分要心
せらるべしと語りて歸れるも其夫と思ひわ
たるに果して六日の夜強震ありしより藤太
は始めて少女の豫言の嘘ならざりしと思ひ
其後不思議の少女なりとて評判され村民等
は本年の稲作や身の上などを進んで聞くに
至れるが七月十五日又亦金澤方に至りて頗
りに近き内に凶變ありと云ふに金澤方に
ては以前の地震の事もあるより一方ならず
恐れて凶變とは何事ぞと聞きしに少女は誠
しやかに八月七八日の頃に國尻島の硫黄山
破裂し灰石四方に飛散し其附近は震動して
海嘯あるべし斯くて遠より羅臼に至る海
岸は殊に甚だしき災害を蒙るべければ地方
民は根室に避難するの外なしと神の宣託あ
るといふより少女の豫言を信じ藤太が村民
に語れるより此事忽ち一村に傳はり迷信者
連は去月二十三日頃より避難せんと家財を
運搬しつゝあるを巡警署署長の聞く所とな
り百方村民に説諭を爲せしを頑として聞き
入れず少女の豫言に隨つて根室に移住せん
とし居る由なり

色黒き人肌 あしき人に適すクリーム

石鹼輸入元東京イケー1商會
聯合販賣東京小淵物化化粧品組合
石鹼定價特別五十五錢大形五錢小形拾五錢
洗粉定價特別五十五錢大形五錢小形拾五錢

兔月石鹼

容貌美御料カスガオイル

煉香油ハ毛髮發育元東京
煉香油ハ毛髮發育元東京
煉香油ハ毛髮發育元東京
煉香油ハ毛髮發育元東京
煉香油ハ毛髮發育元東京
煉香油ハ毛髮發育元東京
煉香油ハ毛髮發育元東京
煉香油ハ毛髮發育元東京
煉香油ハ毛髮發育元東京
煉香油ハ毛髮發育元東京

カスガ香油

貴婦人用

原料は純良なる植物油
芳香はスミレとムスカム(五輪)

目丁四町石本京東
舖本水香クスム
吉常澤松

ムスク香油

原料は純良なる植物油
芳香はスミレとムスカム(五輪)

目丁四町石本京東
舖本水香クスム
吉常澤松

ムスク香油

原料は純良なる植物油
芳香はスミレとムスカム(五輪)

目丁四町石本京東
舖本水香クスム
吉常澤松

美顔水

東京淺草區區旗町二丁目
製造元 中島花蝶園

丸見屋井尾
佐々木龍贊
森本善三
支店衛三平

ヘヤロール

新荷到着時期來レリ

最新束髮前髪じん

丸見屋商店

鷲の卵

衛生と終

丸見屋商店

敷島

所造製

目丁七町富新區橋京市京東
社國帝馬相
七九八番新話電

大工場各鑛山應急工アルボース

洗粉

授賞せられた洗粉の外幾何純良

丸見屋井尾
佐々木龍贊
森本善三
支店衛三平



元賣發
目三町本京東

店支店商屋玉社合名各

製造元 芝區 木野覺次郎

發賣元 花王白粉本舖脇田盛貞堂



東京
横山町
区功

抽籤期日延期の外止 むを得ざるに付陳狀

謹啓大々的高評の許に豫約定数を直ちに満了仕候二王ムスグ
石鹼は顧客の御注文に應じ早速出荷被致る様凡而の準備を整
へ製産力も工場擴張の今日以上の棚敷として天候快晴にしあれ
ば一般御注文品と共に製造するも旬日を出ざる豫定を以て御
願申上候處御承知の通り先月中旬迄は雨天續にて此間少も製
造致されず大に豫定に齟齬を來し荷物配達期日の遅延と共に
豫定抽籤期日を更に九月廿日改め施行致度不取敢(東京小間化粧
部)を以て右廣告仕候間御承諾被下度候勿々敬具
八月十九日
安永舎 安永鐵造

スレレ菊王白粉
本所
芳名
白粉
芳名
白粉
芳名
白粉

初櫻白粉
東京
区功



紳士淑女
目下化粧石鹼は粗製濫造の極に
達す撰擇に意を用ひされば其香
味甚し〇本邦衛生化粧用として船
來品にも優る品質を有するは



畏 各宮殿下御用
チアリポマド
價一定三號卅錢
三號廿錢



東京勸業博覽會に於て一等賞牌を受領し
東宮殿下より御買上の榮を賜はる
●一號は品日純良一度使用すれば麝香スミレの匂ひ數日身體に蒸り香水の代用を爲す
●第二號は形甚だ大芳香馥郁として化粧衛生經濟を兼備せし佳品なり
虎印石鹼
壹號 麝香入香水代用
貳號 芳香入
東京本所横山町 芳誠舎

美顏術用先刺キヤク
製造元三王ムスグ
東京勸業博覽會に於て一等賞牌を受領し
東宮殿下より御買上の榮を賜はる
羊ムスク石鹼
東京本所横山町 芳誠舎

高等
白粉
高野天
東京本所横山町 芳誠舎

東京本所横山町 芳誠舎

東京本所横山町 芳誠舎

東京本所横山町 芳誠舎

東京本所横山町 芳誠舎

東京本所横山町 芳誠舎

東京本所横山町 芳誠舎

高等化粧料ローヤル水の 定價値上改正に就て

物價の激甚なる昂騰は弊店發賣の高等化粧料ローヤル水をして一大改革を斷行せしむるの運命を來たらしめたり即ち價格の引上げが品質の改悪か二者其の一を撰ばざる可らず然して弊店の取る可き方法の後者にあらずして前者に在るは賢明なる各位の明かに認識し且つ同情せらるゝ處なるを信じて疑はず
故に弊店は斷然來る八月廿日より左の如く卸直段及小賣定價を値上げ改正す若し夫れ今後の擴張運動方法に至りては各位の張目に値するを信じて疑はず

新 定 價

ローヤル水 小 二十〇 舊中十五〇 七 卸直段 掛

同 中 卅五〇 舊大廿五〇 同

同 大 五十五〇 舊五十五〇 同

同 一圓〇 近々發賣 同

ローヤル水白粉 〔凡て水に同じ〕

從來の小(十〇)は今後廢止

尙ローヤル煉白粉は目下熟議中なれば追て商報紙上を以て發表す可し

明治四十年八月

東京銀座

發 賣 元

佐 々 木

商 店

- 市 大和屋商店
- 特 丸田中花王堂
- 約 玉置合名會社
- 店內 廣田商店
- 大 福井甚藏
- 關西代理店 大阪市博勞町 仁壽堂分店
- 中央代理店 名古屋市末廣町 村瀨商店

- 脇田商店
- 村藤商店
- 近源商店
- 大木合名會社

- 橫濱市吉田町
- 臺南城内
- 函南區
- 小樽區

- 戶部商店
- 高島商店
- 新田商店
- 秋野商店
- 向井商店

次號本紙に地方同業者各位の見落す可らざる大必要の件を發表す